出来形管理写真撮影箇所一覧表

【第1編　共通編】

編	章	節	条	枝番	工　種	写真管理項目 撮影項目	写真管理項目 撮影頻度[時期]	写真管理項目 提出頻度	摘　要
1 共通編	2 土工	3 河川・海岸・砂防・用排水路・開排水路・治山土工	2		掘削工	土質等の判別	地質が変わる毎に1回 〔掘削中〕	代表箇所 各1枚	1－2－3－2
						法長 ※右のいずれかで撮影する。	200mまたは1施工箇所に1回 〔掘削後〕		
							「TS等光波方式を用いた出来形管理要領（土工編）（案）」、「TS（ノンプリズム方式）を用いた出来形管理要領（土工編）（案）」、「RTK－GNSSを用いた出来形管理要領（土工編）（案）」、「地上型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領（土工編）（案）」、「無人航空機搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領（土工編）（案）」、「地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領（土工編）（案）」による場合は1工事に1回 〔掘削後〕		・出来映えの撮影 ・TS等の設置状況と出来形計測対象点上のプリズムの設置状況（プリズムが必要な場合のみ）がわかるように撮影
							「空中写真測量（無人航空機）を用いた出来形管理要領（土工編）（案）」に基づき写真測量に用いた全ての画像を納品する場合には、写真管理に代えることが出来る。		
1 共通編	2 土工	3 河川・海岸・砂防・用排水路・開排水路・治山土工	3		盛土工	巻出し厚	200mに1回 〔巻出し時〕	代表箇所 各1枚	1－2－3－3
							「TS・GNSSを用いた盛土の締固め管理要領」における「締固め層厚分布図」を提出する場合は写真不要		
						締固め状況	転圧機械または地質が変わる毎に1回		
						法長 幅 ※右のいずれかで撮影する。	200mまたは1施工箇所に1回 〔施工後〕		
							「TS等光波方式を用いた出来形管理要領（土工編）（案）」、「TS（ノンプリズム方式）を用いた出来形管理要領（土工編）（案）」、「RTK－GNSSを用いた出来形管理要領（土工編）（案）」、「地上型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領（土工編）（案）」、「無人航空機搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領（土工編）（案）」、「地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領（土工編）（案）」による場合は1工事に1回 〔掘削後〕		・出来映えの撮影 ・TS等の設置状況と出来形計測対象点上のプリズムの設置状況（プリズムが必要な場合のみ）がわかるように撮影
							「空中写真測量（無人航空機）を用いた出来形管理要領（土工編）（案）」に基づき写真測量に用いた全ての画像を納品する場合には、写真管理に代えることが出来る。		

【第1編 共通編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目 撮影項目	写真管理項目 撮影頻度[時期]	写真管理項目 提出頻度	摘要
1 共通編	2 土工	3 河川・海岸・砂防・用排水路・開排水路・治山土工	4		盛土補強工 (補強土(テールアルメ)壁工法) (多数アンカー式補強土工法) (ジオテキスタイルを用いた補強土工法)	厚さ	120m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	1－2－3－4
1 共通編	2 土工	3 河川・海岸・砂防・用排水路・開排水路・治山土工	5		法面整形工(盛土部)	仕上げ状況 厚さ	120m又は1施工箇所に1回 〔仕上げ時〕	代表箇所 各1枚	1－2－3－5
1 共通編	2 土工	3 河川・海岸・砂防・用排水路・開排水路・治山土工	6		堤防天端工	厚さ 幅	200mに1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	1－2－3－6
1 共通編	2 土工	4 道路土工	2		掘削工	土質等の判別	地質が変わる毎に1回 〔掘削中〕	代表箇所 各1枚	1－2－4－2
						法長 ※右のいずれかで撮影する。	200m又は1施工箇所に1回 〔掘削後〕		
							「TS等光波方式を用いた出来形管理要領(土工編)(案)」、「TS(ノンプリズム方式)を用いた出来形管理要領(土工編)(案)」、「RTK－GNSSを用いた出来形管理要領(土工編)(案)」、「地上型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(土工編)(案)、「無人航空機搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(土工編)(案)」、「地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(土工編)(案)」による場合は1工事に1回 〔掘削後〕		・出来映えの撮影 ・TS等の設置状況と出来形計測対象点上のプリズムの設置状況(プリズムが必要な場合のみ)がわかるように撮影
							「空中写真測量(無人航空機)を用いた出来形管理要領(土工編)(案)」に基づき写真測量に用いた全ての画像を納品する場合には、写真管理に代えることが出来る。		

【第1編　共通編】

編	章	節	条	枝番	工　　種	写真管理項目			摘　要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
1 共通編	2 土工	4 道路土工	3 4		路体盛土工 路床盛土工	巻出し厚	200mに1回 〔巻出し時〕	代表箇所 各1枚	1−2−4−3 1−2−4−4
							「TS・GNSSを用いた盛土の締固め管理要領」における「締固め層厚分布図」を提出する場合は写真不要		
						締固め状況	転圧機械又は地質が変わる毎に1回 〔締固め時〕		
						法長 幅※右のいずれかで撮影する。	200m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕		
							「TS等光波方式を用いた出来形管理要領（土工編）（案）」、「TS（ノンプリズム方式）を用いた出来形管理要領（土工編）（案）」、「RTK−GNSSを用いた出来形管理要領（土工編）（案）」、「地上型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領（土工編）（案）」、「無人航空機搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領（土工編）（案）」、「地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領（土工編）（案）」による場合は1工事に1回 〔掘削後〕		・出来映えの撮影 ・TS等の設置状況と出来形計測対象点上のプリズムの設置状況（プリズムが必要な場合のみ）がわかるように撮影
							「空中写真測量（無人航空機）を用いた出来形管理要領（土工編）（案）」に基づき写真測量に用いた全ての画像を納品する場合には、写真管理に代えることが出来る。		
1 共通編	2 土工	4 道路土工	5		法面整形工（盛土部）	仕上げ状況 厚さ	200m又は1施工箇所に1回 〔仕上げ時〕	代表箇所 各1枚	1−2−4−5
1 共通編	3 無筋、鉄筋コンクリート	7 鉄筋工	4	1	組立て	平均間隔	ｺﾝｸﾘｰﾄ打設毎に1回 （重要構造物かつ主鉄筋について適用）	代表箇所 各1枚	1−3−7−4
						かぶり	ｺﾝｸﾘｰﾄ打設毎に1回 （重要構造物かつ主鉄筋について適用）	代表箇所 各1枚	
1 共通編	3 無筋、鉄筋コンクリート	7 鉄筋工	4	2	組立て ※新設のｺﾝｸﾘｰﾄ構造物の内、橋梁上部工事と下部工事	非破壊試験 （電磁誘導法、電磁波ﾚｰﾀﾞ法）	試験毎に1回 〔試験実施中〕	代表箇所各1枚〔試験種別毎〕	1−3−7−4

編	章	節	条	枝番	工　種	写真管理項目 撮影項目	撮影頻度[時期]	-提出頻度	摘　要
3 土木工事共通編	2 一般施工	3 共通的工種	4		矢板工〔指定仮設・任意仮設は除く〕 (鋼矢板) (軽量鋼矢板) (コンクリート矢板) (広幅鋼矢板) (可とう鋼矢板)	根入長	40m又は1施工箇所に1回 〔打込前後〕	代表箇所各1枚	3－2－3－4
						変位	40m又は1施工箇所に1回 〔打込後〕		
						数量	全数量　〔打込後〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	3 共通的工種	5		縁石工(縁石・アスカーブ)	出来ばえ	1種別毎に1回 〔施工中〕	不要	3－2－3－5
3 土木工事共通編	2 一般施工	3 共通的工種	6		小型標識工	基礎幅 基礎高さ 根入れ長	基礎タイプ毎5箇所に1回 〔施工後〕	不要	3－2－3－6
3 土木工事共通編	2 一般施工	3 共通的工種	7		防止柵工 (立入防止柵) (転落(横断)防止柵) (車止めポスト)	※基礎幅 ※基礎高さ	1施工箇所に1回 (※印は現場打ち部分がある場合) 〔施工後〕	不要	3－2－3－7
						パイプ取付高	1施工箇所に1回 〔施工後〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	3 共通的工種	8	1	路側防護柵工(ガードレール)	※基礎幅 ※基礎高さ ※配筋状況	1施工箇所に1回 (※印は現場打ち部分がある場合) 〔施工後〕	不要	3－2－3－8
						ビーム取付高	1施工箇所に1回 〔施工後〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	3 共通的工種	8	2	路側防護柵工(ガードケーブル)	※基礎幅 ※基礎高さ ※基礎延長	1施工箇所に1回 (※印は現場打ち部分がある場合) 〔施工後〕	不要	3－2－3－8
						ケーブル取付高	1施工箇所に1回 〔施工後〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	3 共通的工種	9		区画線工	材料使用量	全数量〔施工前後〕	不要	3－2－3－9
						出来ばえ	施工日に1回 〔施工前後〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	3 共通的工種	10		道路付属物工 (視線誘導標) (距離標)	高さ	1施工箇所に1回 〔施工後〕	不要	3－2－3－10

【第3編　土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工　種	写真管理項目 撮影項目	撮影頻度[時期]	-提出頻度	摘　要
3 土木工事共通編	2 一般施工	3 共通的工種	11		コンクリート面塗装工	材料使用量（塗料缶）	全数量〔使用前後〕	代表箇所各1枚	3－2－3－11
						素地調整状況（塗替）	スパン毎、部材別〔施工前後〕		
						塗装状況	各層毎に1回〔塗装後〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	3 共通的工種	12	1	プレテンション桁製作工（購入工）（けた橋）	断面の外形寸法 橋桁のそり 横方向の曲がり	1スパンに1回〔製作後〕	代表箇所各1枚	3－2－3－12
3 土木工事共通編	2 一般施工	3 共通的工種	12	2	プレテンション桁製作工（購入工）（スラブ橋）	断面の外形寸法 橋桁のそり 横方向の曲がり	1スパンに1回〔製作後〕	代表箇所各1枚	3－2－3－12
3 土木工事共通編	2 一般施工	3 共通的工種	13		ポストテンション桁製作工	シース、PC鋼材配置状況	桁毎に1回〔打設前〕	代表箇所各1枚	3－2－3－13
						幅（上） 幅（下） 高さ	桁毎に1回〔型枠取外後〕		
						中詰め及びグラウト状況	1スパンに1回〔施工時〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	3 共通的工種	14	1	プレキャストセグメント桁製作工（購入工）	断面の外形寸法	1スパンに1回〔製作後〕	代表箇所各1枚	3－2－3－14
3 土木工事共通編	2 一般施工	3 共通的工種	14	2	プレキャストセグメント主桁組立工	組立状況	1スパンに1回〔組立時〕	代表箇所各1枚	3－2－3－14
3 土木工事共通編	2 一般施工	3 共通的工種	15		PCホロースラブ製作工	シース、PC鋼材配置状況	桁毎に1回〔打設前〕	代表箇所各1枚	3－2－3－15
						幅 厚さ	桁毎に1回〔型枠取外し後〕		
						中詰め及びグラウト状況	1スパンに1回〔施工時〕		

編	章	節	条	枝番	工　種	写真管理項目 撮影項目	撮影頻度[時期]	-提出頻度	摘　要
3 土木工事共通編	2 一般施工	3 共通的工種	16	1	PC箱桁製作工	シース、PC鋼材配置状況	桁毎に1回〔打設前〕	代表箇所各1枚	3−2−3−16
						幅（上） 幅（下） 高さ	桁毎に1回〔型枠取外し後〕		
						内空幅 内円空高さ	桁毎に1回〔型枠設置後〕		
						中詰め及びグラウト状況	1スパンに1回〔施工時〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	3 共通的工種	16	2	PC押出し箱桁製作工	シース、PC鋼材配置状況	桁毎に1回〔打設前〕	代表箇所各1枚	3−2−3−16
						幅（上） 幅（下） 高さ	桁毎に1回〔型枠取外し後〕		
						内空幅 円空高さ	桁毎に1回〔型枠設置後〕		
						中詰め及びグラウト状況	1スパンに1回〔施工時〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	3 共通的工種	17		根固めブロック工	数量	全数量　〔製作後〕	代表箇所各1枚	3−2−3−17
						ブロックの形状寸法	形状寸法変わる毎に1回〔製作後〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	3 共通的工種	18		沈床工	格子寸法 厚さ 割石状況 幅	40m又は1施工箇所に1回〔施工後〕	代表箇所各1枚	3−2−3−18
3 土木工事共通編	2 一般施工	3 共通的工種	19		捨石工	幅	200m又は1施工箇所に1回〔施工後〕	代表箇所各1枚	3−2−3−19
3 土木工事共通編	2 一般施工	3 共通的工種	22		階段工	幅 高さ 長さ	1施工箇所に1回〔施工後〕	代表箇所各1枚	3−2−3−22

編	章	節	条	枝番	工　種	写真管理項目			摘　要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	-提出頻度	
3 土木工事共通編	2 一般施工	3 共通的工種	24	1	伸縮装置工（ゴムジョイント）	設置状況	1スパンに1回〔設置後〕	代表箇所各1枚	3－2－3－24
3 土木工事共通編	2 一般施工	3 共通的工種	24	2	伸縮装置工（鋼製フィンガージョイント）	設置状況	1スパンに1回〔設置後〕	代表箇所各1枚	3－2－3－24
3 土木工事共通編	2 一般施工	3 共通的工種	26	1	多自然型護岸工（巨石張り、巨石積み）	胴込裏込厚	120m又は1施工箇所に1回〔施工中〕	代表箇所各1枚	3－2－3－26
						法長	200m又は1施工箇所に1回〔施工後〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	3 共通的工種	26	2	多自然型護岸工（かごマット）	高さ 法長	200m又は1施工箇所に1回〔施工後〕	代表箇所各1枚	3－2－3－26
3 土木工事共通編	2 一般施工	3 共通的工種	27	1	羽口工（じゃかご）	法長 厚さ	200m又は1施工箇所に1回〔施工後〕	代表箇所各1枚	3－2－3－27
3 土木工事共通編	2 一般施工	3 共通的工種	27	2	羽口工（ふとんかご、かご枠）	高さ	200m又は1施工箇所に1回〔施工後〕	代表箇所各1枚	3－2－3－27
3 土木工事共通編	2 一般施工	3 共通的工種	28		プレキャストカルバート工 （プレキャストボックス工） （プレキャストパイプ工）	据付状況	200m又は1施工箇所に1回〔施工中〕	代表箇所各1枚	3－2－3－28
						※幅 ※高さ	200m又は1施工箇所に1回 （※印は場所打ちのある場合） 〔埋戻し前〕		

【第3編　土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工　　種	写真管理項目 撮影項目	撮影頻度[時期]	-提出頻度	摘　要
3 土木工事共通編	2 一般施工	3 共通的工種	29	1	側溝工 (プレキャストU型側溝) (L型側溝) (自由勾配側溝) (管渠)	据付状況	200m又は1施工箇所に1回 〔埋戻し前〕	不要	3－2－3－29
3 土木工事共通編	2 一般施工	3 共通的工種	29	2	場所打水路工	厚さ 幅 高さ	200m又は1施工箇所に1回 〔型枠取外し後〕	代表箇所 各1枚	3－2－3－29
3 土木工事共通編	2 一般施工	3 共通的工種	29	3	暗渠工	幅 深さ	120m又は1施工箇所に1回 〔埋戻し前〕	不要	3－2－3－29
3 土木工事共通編	2 一般施工	3 共通的工種	30		集水桝工	厚さ 幅 高さ	1施工箇所に1回 〔型枠取外し後〕	不要	3－2－3－30
3 土木工事共通編	2 一般施工	3 共通的工種	31		現場塗装工	材料使用量 (塗料缶)	全数量 〔使用前後〕	代表箇所 各1枚	3－2－3－31
						ケレン状況 (塗替)	スパン毎、部材別 〔施工前後〕		
						塗装状況	各層毎1スパンに1回 〔塗装後〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	4 基礎工	1		一般事項 (切込砂利) (砕石基礎工) (割ぐり石基礎工) (均しコンクリート)	幅 厚さ	40m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	不要	3－2－4－1
3 土木工事共通編	2 一般施工	4 基礎工	3	1	基礎工護岸(現場打)	幅 高さ	200m又は1施工箇所に1回 〔型枠取外し後〕	代表箇所 各1枚	3－2－4－3

【第3編　土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工　種	写真管理項目 撮影項目	撮影頻度[時期]	-提出頻度	摘　要
3 土木工事共通編	2 一般施工	4 基礎工	3	2	基礎工護岸(プレキャスト)	据付状況	200m又は1施工箇所に1回〔施工後〕	代表箇所各1枚	3－2－4－3
3 土木工事共通編	2 一般施工	4 基礎工	4		既製杭工 (既製コンクリート杭) (鋼管杭) (H鋼杭)	偏心量	1施工箇所に1回〔打込後〕	代表箇所各1枚	3－2－4－4
						根入長	1施工箇所に1回〔打込前〕		
						数量	全数量　〔打込後〕		
						杭頭処理状況	1施工箇所に1回〔処理前、中、後〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	4 基礎工	5		場所打杭工	根入長	1施工箇所に1回〔施工中〕	代表箇所各1枚	3－2－4－5
						偏心量	1施工箇所に1回〔打込後〕		
						数量、杭径	全数量　杭頭余盛部の撤去前、杭頭処理後		
						杭頭処理状況	1施工箇所に1回〔処理前、中、後〕		
						鉄筋組立状況	1施工箇所に1回〔組立後〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	4 基礎工	6		深礎工	根入長	全数量　〔掘削後〕	代表箇所各1枚	3－2－4－6
						偏心量 数量、基礎径	全数量　〔施工後〕		
						ライナープレート設置状況	1施工箇所に1回〔掘削後〕		
						土質	土質の変わる毎に1回〔掘削中〕		
						鉄筋組立状況	全数量　〔組立後〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	4 基礎工	7		オープンケーソン基礎工	沓	1基毎に1回〔据付後〕	全枚数	3－2－4－7
						ケーソンの長さ ケーソンの幅 ケーソンの高さ ケーソンの壁厚 偏心量 鉄筋組立状況	1ロット毎に1回〔設置後及び型枠取外し後〕		
						載荷状況	1基に1回〔載荷時〕		
						封鎖コンクリート打設状況 中埋状況	1基に1回〔施工時〕		

【第3編　土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目 撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	摘要
3 土木工事共通編	2 一般施工	4 基礎工	8		ニューマチックケーソン基礎工	沓	1基毎に1回 〔据付後〕	全枚数	3－2－4－8
						ケーソンの長さ ケーソンの幅 ケーソンの高さ ケーソンの壁厚 偏心量 鉄筋組立状況	1ロット毎に1回 〔設置後及び型枠取外し後〕		
						載荷状況	1基に1回〔載荷時〕		
						封鎖コンクリート 打設状況 中埋状況	1基に1回〔施工時〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	4 基礎工	9		鋼管矢板基礎工	沓	1基毎に1回 〔据付後〕	全枚数	3－2－4－9
						根入長 偏心量 鉄筋組立状況	1基毎に1回 〔設置後〕		
						載荷状況	1基に1回〔載荷時〕		
						封鎖コンクリート 打設状況 中埋状況	1基に1回〔施工時〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	5 石・ブロック積（張）工	3	1	コンクリートブロック工 (コンクリートブロック積) (コンクリートブロック張り)	厚さ(裏込)	120m又は1施工箇所に1回 〔施工中〕	代表箇所各1枚	3－2－5－3
						法長 厚さ (ブロック積張)	200m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	5 石・ブロック積（張）工	3	2	コンクリートブロック工（連節ブロック張り）	法長	200m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕 ただし、根入部は40mに1回	代表箇所各1枚	3－2－5－3
3 土木工事共通編	2 一般施工	5 石・ブロック積（張）工	3	3	コンクリートブロック工（天端保護ブロック）	幅	200m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所各1枚	3－2－5－3

【第3編　土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工　　種	写真管理項目 撮影項目	撮影頻度[時期]	-提出頻度	摘　要
3 土木工事共通編	2 一般施工	5 石・ブロック積（張）工	4		緑化ブロック工	厚さ(裏込)	120m又は1施工箇所に1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	3－2－5－4
						法長 厚さ(ブロック)	200m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕 ただし、根入部は40mに1回		
3 土木工事共通編	2 一般施工	5 石・ブロック積（張）工	5		石積(張)工	厚さ(裏込)	120m又は1施工箇所に1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	3－2－5－5
						法長 厚さ(石積・張)	200m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕 ただし、根入部は40mに1回		
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	7	1	アスファルト舗装工(下層路盤工)	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	3－2－6－7
						整正状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕		
						厚さ	各層毎200mに1回 〔整正後〕 ただし、「TS等光波方式を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「TS(ノンプリズム方式)を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」により「厚さあるいは標高較差」を管理する場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕		
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「TS等光波方式を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「TS(ノンプリズム方式)を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」による場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕		

編	章	節	条	枝番	工　　種	写真管理項目 撮影項目	撮影頻度[時期]	-提出頻度	摘　要
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	7	2	アスファルト舗装工（上層路盤工） 粒度調整路盤工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	3－2－6－7
						整正状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕		
						厚さ	各層毎200mに1回 〔整正後〕 ただし、「TS等光波方式を用いた出来形管理要領（舗装工事編）」、「地上型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領（舗装工事編）(案)」、「地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領（舗装工事編）（案）」、「TS（ノンプリズム方式）を用いた出来形管理要領（舗装工事編）（案）」により「厚さあるいは標高較差」を管理する場合は各層毎1工事に1回 ［整正後］		
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「TS等光波方式を用いた出来形管理要領（舗装工事編）（案）」、「地上型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領（舗装工事編）（案）」、「地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領（舗装工事編）（案）」、「TS（ノンプリズム方式）を用いた出来形管理要領（舗装工事編）（案）」による場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	7	3	アスファルト舗装工（上層路盤工） セメント（石灰）安定処理工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	3－2－6－7
						整正状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕		
						厚さ	1,000㎡に1回 〔整正後〕 ※コアを採取した場合は写真不要 ただし、「TS等光波方式を用いた出来形管理要領（舗装工事編）（案）」、「地上型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領（舗装工事編）(案)」、「地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領（舗装工事編）（案）」、「TS（ノンプリズム方式）を用いた出来形管理要領（舗装工事編）（案）」により「厚さあるいは標高較差」を管理する場合は各層毎1工事に1回 ［整正後］		
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「TS等光波方式を用いた出来形管理要領（舗装工事編）（案）」、「地上型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領（舗装工事編）（案）」、「地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領（舗装工事編）（案）」、「TS（ノンプリズム方式）を用いた出来形管理要領（舗装工事編）（案）」による場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕		

編	章	節	条	枝番	工　　種	写真管理項目			摘　要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	-提出頻度	
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	7	4	アスファルト舗装工（加熱アスファルト安定処理工）	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	3−2−6−7
						整正状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕		
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「TS等光波方式を用いた出来形管理要領（舗装工事編）（案）」、「地上型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領（舗装工事編）（案）」、「地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領（舗装工事編）（案）」、「TS（ノンプリズム方式）を用いた出来形管理要領（舗装工事編）（案）」による場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	7	5	アスファルト舗装工（基層工）	整正状況	400mに1回 〔整正後〕	代表箇所 各1枚	3−2−6−7
						タックコート、 プライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕		
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「TS等光波方式を用いた出来形管理要領（舗装工事編）（案）」、「地上型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領（舗装工事編）（案）」、「地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領（舗装工事編）（案）」、「TS（ノンプリズム方式）を用いた出来形管理要領（舗装工事編）（案）」による場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	7	6	アスファルト舗装工（表層工）	整正状況	400mに1回 〔整正後〕	代表箇所 各1枚	3−2−6−7
						タックコート、 プライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕		
						平坦性	1工事1回〔実施中〕		

編	章	節	条	枝番	工　種	写真管理項目 撮影項目	撮影頻度[時期]	-提出頻度	摘　要
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	8	1	半たわみ性舗装工（下層路盤工）	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	3－2－6－8
						整正状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕		
						厚さ	各層毎200mに1回 〔整正後〕 ただし、「TS等光波方式を用いた出来形管理要領（舗装工事編）（案）」、「地上型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領（舗装工事編）(案)」、「地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領（舗装工事編）（案）」、「TS（ノンプリズム方式）を用いた出来形管理要領（舗装工事編）（案）」により「厚さあるいは標高較差」を管理する場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕		
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「TS等光波方式を用いた出来形管理要領（舗装工事編）（案）」、「地上型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領（舗装工事編）（案）」、「地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領（舗装工事編）（案）」、「TS（ノンプリズム方式）を用いた出来形管理要領（舗装工事編）（案）」による場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	8	2	半たわみ性舗装工（上層路盤工） 粒度調整路盤工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	3－2－6－8
						整正状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕		
						厚さ	各層毎200mに1回 〔整正後〕 ただし、「TS等光波方式を用いた出来形管理要領（舗装工事編）（案）」、「地上型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領（舗装工事編）(案)」、「地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領（舗装工事編）（案）」、「TS（ノンプリズム方式）を用いた出来形管理要領（舗装工事編）（案）」により「厚さあるいは標高較差」を管理する場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕		
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「TS等光波方式を用いた出来形管理要領（舗装工事編）（案）」、「地上型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領（舗装工事編）（案）」、「地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領（舗装工事編）（案）」、「TS（ノンプリズム方式）を用いた出来形管理要領（舗装工事編）（案）」による場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕		

編	章	節	条	枝番	工　種	写真管理項目 撮影項目	撮影頻度[時期]	-提出頻度	摘　要
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	8	3	半たわみ性舗装工（上層路盤工） セメント（石灰）安定処理工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	3－2－6－8
						整正状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕		
						厚さ	各層毎200mに1回 〔整正後〕 ※コアを採取した場合は写真不要 ただし、「TS等光波方式を用いた出来形管理要領（舗装工事編）（案）」、「地上型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領（舗装工事編）（案）」、「地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領（舗装工事編）（案）」、「TS（ノンプリズム方式）を用いた出来形管理要領（舗装工事編）（案）」により「厚さあるいは標高較差」を管理する場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕		
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「TS等光波方式を用いた出来形管理要領（舗装工事編）（案）」、「地上型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領（舗装工事編）（案）」、「地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領（舗装工事編）（案）」、「TS（ノンプリズム方式）を用いた出来形管理要領（舗装工事編）（案）」による場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	8	4	半たわみ性舗装工（加熱アスファルト安定処理工）	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	3－2－6－8
						整正状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕		
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「TS等光波方式を用いた出来形管理要領（舗装工事編）（案）」、「地上型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領（舗装工事編）（案）」、「地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領（舗装工事編）（案）」、「TS（ノンプリズム方式）を用いた出来形管理要領（舗装工事編）（案）」による場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	8	5	半たわみ性舗装工（基層工）	整正状況	400mに1回 〔整正後〕	代表箇所 各1枚	3－2－6－8
						タックコート、プライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕		

編	章	節	条	枝番	工　種	写真管理項目 撮影項目	撮影頻度[時期]	-提出頻度	摘　要
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	8	6	半たわみ性舗装工（表層工）	整正状況	400mに1回〔整正後〕	代表箇所各1枚	3－2－6－8
						タックコート、プライムコート	各層毎に1回〔散布時〕		
						浸透性ミルク注入状況	400mに1回〔注入時〕		
						平坦性	1工事1回〔実施中〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	9	1	排水性舗装工（下層路盤工）	敷均し厚さ転圧状況	各層毎400mに1回〔施工中〕	代表箇所各1枚	3－2－6－9
						整正状況	各層毎400mに1回〔整正後〕		
						厚さ	各層毎200mに1回〔整正後〕 ただし、「TS等光波方式を用いた出来形管理要領（舗装工事編）（案）」、「地上型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領（舗装工事編）（案）」、「地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領（舗装工事編）（案）」、「TS（ノンプリズム方式）を用いた出来形管理要領（舗装工事編）（案）」により「厚さあるいは標高較差」を管理する場合は各層毎1工事に1回〔整正後〕		
						幅	各層毎80mに1回〔整正後〕 ただし、「TS等光波方式を用いた出来形管理要領（舗装工事編）（案）」、「地上型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領（舗装工事編）（案）」、「地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領（舗装工事編）（案）」、「TS（ノンプリズム方式）を用いた出来形管理要領（舗装工事編）（案）」による場合は各層毎1工事に1回〔整正後〕		

編	章	節	条	枝番	工　　種	写真管理項目 撮影項目	撮影頻度[時期]	-提出頻度	摘　要
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	9	2	排水性舗装工(上層路盤工) 粒度調整路盤工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	3－2－6－9
						整正状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕		
						厚さ	各層毎200mに1回 〔整正後〕 ただし、「TS等光波方式を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「TS(ノンプリズム方式)を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」により「厚さあるいは標高較差」を管理する場合は各層毎1工事に1回 [整正後]		
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「TS等光波方式を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「TS(ノンプリズム方式)を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」による場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	9	3	排水性舗装工(上層路盤工) セメント(石灰)安定処理工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	3－2－6－9
						整正状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕		
						厚さ	各層毎200mに1回 〔整正後〕 ※コアを採取した場合は写真不要 ただし、「TS等光波方式を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「TS(ノンプリズム方式)を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」により「厚さあるいは標高較差」を管理する場合は各層毎1工事に1回 [整正後]		
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「TS等光波方式を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「TS(ノンプリズム方式)を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」による場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕		

編	章	節	条	枝番	工　　種	写真管理項目 撮影項目	撮影頻度[時期]	-提出頻度	摘　要
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	9	4	排水性舗装工（加熱アスファルト安定処理工）	敷均し厚さ転圧状況	各層毎400mに1回〔施工中〕	代表箇所各1枚	3－2－6－9
						整正状況	各層毎400mに1回〔整正後〕		
						幅	各層毎80mに1回〔整正後〕ただし、「TS等光波方式を用いた出来形管理要領（舗装工事編）（案）」、「地上型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領（舗装工事編）（案）」、「地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領（舗装工事編）（案）」、「TS（ノンプリズム方式）を用いた出来形管理要領（舗装工事編）（案）」により「厚さあるいは標高較差」を管理する場合は各層毎1工事に1回〔整正後〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	9	5	排水性舗装工（基層工）	整正状況	400mに1回〔整正後〕	代表箇所各1枚	3－2－6－9
						タックコート、プライムコート	各層毎に1回〔散布時〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	9	6	排水性舗装工（表層工）	整正状況	400mに1回〔整正後〕	代表箇所各1枚	3－2－6－9
						タックコート、プライムコート	各層毎に1回〔散布時〕		
						平坦性	1工事1回〔実施中〕		

編	章	節	条	枝番	工　　種	写真管理項目 撮影項目	撮影頻度[時期]	-提出頻度	摘　要
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	10	1	透水性舗装工 路盤工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	3－2－6－10
						整正状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕		
						厚さ	各層毎200mに1回 〔整正後〕 ただし、「TS等光波方式を用いた出来形管理要領（舗装工事編）（案）」、「地上型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領（舗装工事編）(案)」、「地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領（舗装工事編）（案）」、「TS（ノンプリズム方式）を用いた出来形管理要領（舗装工事編）（案）」により「厚さあるいは標高較差」を管理する場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕		
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「TS等光波方式を用いた出来形管理要領（舗装工事編）（案）」、「地上型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領（舗装工事編）（案）」、「地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領（舗装工事編）（案）」、「TS（ノンプリズム方式）を用いた出来形管理要領（舗装工事編）（案）」による場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	10	2	透水性舗装工 表層工	整正状況	400mに1回 〔整正後〕	代表箇所 各1枚	3－2－6－10
						タックコート、プライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕		
						平坦性	1工事1回 〔実施中〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	11	1	グースアスファルト舗装工 （加熱アスファルト安定処理工）	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	3－2－6－11
						整正状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕		
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「TS等光波方式を用いた出来形管理要領（舗装工事編）（案）」、「地上型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領（舗装工事編）（案）」、「地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領（舗装工事編）（案）」、「TS（ノンプリズム方式）を用いた出来形管理要領（舗装工事編）（案）」による場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕		

編	章	節	条	枝番	工　　種	写真管理項目 撮影項目	撮影頻度[時期]	-提出頻度	摘　要
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	11	2	グースアスファルト舗装工（基層工）	整正状況	400mに1回 〔整正後〕	代表箇所 各1枚	3－2－6－11
						タックコート、プライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	11	3	グースアスファルト舗装工（表層工）	整正状況	400mに1回 〔整正後〕	代表箇所 各1枚	3－2－6－11
						タックコート、プライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕		
						平坦性	1工事1回 〔実施中〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	12	1	コンクリート舗装工（下層路盤工）	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	3－2－6－12
						整正状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕		
						厚さ	各層毎200mに1回 〔整正後〕 ただし、「TS等光波方式を用いた出来形管理要領（舗装工事編）（案）」、「地上型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領（舗装工事編）（案）」、「地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領（舗装工事編）（案）」、「TS（ノンプリズム方式）を用いた出来形管理要領（舗装工事編）（案）」により「厚さあるいは標高較差」を管理する場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕		
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「TS等光波方式を用いた出来形管理要領（舗装工事編）（案）」、「地上型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領（舗装工事編）（案）」、「地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領（舗装工事編）（案）」、「TS（ノンプリズム方式）を用いた出来形管理要領（舗装工事編）（案）」による場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕		

編	章	節	条	枝番	工　種	写真管理項目 撮影項目	写真管理項目 撮影頻度[時期]	写真管理項目 -提出頻度	摘　要
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	12	2	コンクリート舗装工(粒度調整路盤工)	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	3−2−6−12
						整正状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕		
						厚さ	各層毎200mに1回 〔整正後〕 ただし、「TS等光波方式を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「TS(ノンプリズム方式)を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」により「厚さあるいは標高較差」を管理する場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕		
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「TS等光波方式を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「TS(ノンプリズム方式)を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」による場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	12	3	コンクリート舗装工(セメント(石灰・瀝青)安定処理工)	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	3−2−6−12
						整正状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕		
						厚さ	1,000㎡に1回 〔整正後〕 ※コアを採取した場合は写真不要 ただし、「TS等光波方式を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「TS(ノンプリズム方式)を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」により「厚さあるいは標高較差」を管理する場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕		
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「TS等光波方式を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「TS(ノンプリズム方式)を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」による場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕		

編	章	節	条	枝番	工　　種	写真管理項目 撮影項目	撮影頻度[時期]	-提出頻度	摘　要
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	12	4	コンクリート舗装工（アスファルト中間層）	整正状況	400mに1回 〔整正後〕	代表箇所 各1枚	3－2－6－12
						タックコート、プライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕		
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「TS等光波方式を用いた出来形管理要領（舗装工事編）（案）」、「地上型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領（舗装工事編）（案）」、「地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領（舗装工事編）（案）」、「TS（ノンプリズム方式）を用いた出来形管理要領（舗装工事編）（案）」による場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 般舗装工	12	5	コンクリート舗装工（コンクリート舗装版工）	石粉、プライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕	代表箇所 各1枚	3－2－6－12
						スリップバー、タイバー寸法、位置	80mに1回 〔据付後〕		
						鉄網寸法 位置	80mに1回 〔据付後〕		
						平坦性	1工事1回〔実施中〕		
						厚さ	各層毎200mに1回 〔型枠据付後〕 ただし、「TS等光波方式を用いた出来形管理要領（舗装工事編）（案）」、「地上型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領（舗装工事編）(案)」、「地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領（舗装工事編）（案）」、「TS（ノンプリズム方式）を用いた出来形管理要領（舗装工事編）（案）」による場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕		
						目地段差	1工事に1回		

編	章	節	条	枝番	工　種	写真管理項目 撮影項目	撮影頻度[時期]	-提出頻度	摘　要
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	12	6	コンクリート舗装工(転圧コンクリート版工) 下層路盤工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	3－2－6－12
						整正状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕		
						厚さ	各層毎200mに1回 〔整正後〕 ただし、「TS等光波方式を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「TS(ノンプリズム方式)を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」による場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕		
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「TS等光波方式を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「TS(ノンプリズム方式)を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」による場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	12	7	コンクリート舗装工(転圧コンクリート版工) 粒度調整路盤工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	3－2－6－12
						整正状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕		
						厚さ	各層毎200mに1回 〔整正後〕 ただし、「TS等光波方式を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「TS(ノンプリズム方式)を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」により「厚さあるいは標高較差」を管理する場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕		
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「TS等光波方式を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「TS(ノンプリズム方式)を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」による場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕		

編	章	節	条	枝番	工　　種	写真管理項目 撮影項目	撮影頻度[時期]	-提出頻度	摘　要
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	12	8	コンクリート舗装工（転圧コンクリート版工） セメント（石灰・瀝青）安定処理工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	3－2－6－12
						整正状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕		
						厚さ	1,000㎡に1回 〔整正後〕 ※コアを採取した場合は写真不要 ただし、「TS等光波方式を用いた出来形管理要領（舗装工事編）（案）」、「地上型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領（舗装工事編）（案）」、「地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領（舗装工事編）（案）」、「TS（ノンプリズム方式）を用いた出来形管理要領（舗装工事編）（案）」により「厚さあるいは標高較差」を管理する場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕		
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「TS等光波方式を用いた出来形管理要領（舗装工事編）（案）」、「地上型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領（舗装工事編）（案）」、「地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領（舗装工事編）（案）」、「TS（ノンプリズム方式）を用いた出来形管理要領（舗装工事編）（案）」による場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	12	9	コンクリート舗装工（転圧コンクリート版工） アスファルト中間層	整正状況	400mに1回 〔整正後〕	代表箇所 各1枚	3－2－6－12
						タックコート、 プライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕		
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「TS等光波方式を用いた出来形管理要領（舗装工事編）（案）」、「地上型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領（舗装工事編）（案）」、「地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領（舗装工事編）（案）」、「TS（ノンプリズム方式）を用いた出来形管理要領（舗装工事編）（案）」による場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕		

編	章	節	条	枝番	工　　種	写真管理項目 撮影項目	撮影頻度[時期]	-提出頻度	摘　要
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	12	10	コンクリート舗装工(転圧コンクリート版工)	敷均し厚さ転圧状況	400mに1回〔施工中〕	代表箇所各1枚	3−2−6−12
						厚さ	各層毎200mに1回〔型枠据付後〕ただし、「TS等光波方式を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「TS(ノンプリズム方式)を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」により「厚さあるいは標高較差」を管理する場合は各層毎1工事に1回［整正後］		
						平坦性	1工事1回〔実施中〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	12	11	コンクリート舗装工(連続鉄筋コンクリート舗装工)	石粉、プライムコート	各層毎に1回〔散布時〕	代表箇所各1枚	3−2−6−12
						鉄筋寸法、位置	80mに1回〔据付後〕		
						横膨張目地部ダウェルバー寸法、位置	1施工箇所に1回〔据付後〕		
						縦そり突合せ目地部・縦そりダミー目地部タイバー寸法、位置	80mに1回〔据付後〕		
						平坦性	1工事1回〔実施中〕		
						厚さ	各層毎200mに1回〔型枠据付後〕〔スリップフォーム工法の場合は打設前後〕ただし、「TS等光波方式を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「TS(ノンプリズム方式)を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」により「厚さあるいは標高較差」を管理する場合は各層毎1工事に1回［整正後］		
						目地段差	1工事に1回		

編	章	節	条	枝番	工　　種	写真管理項目 撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	摘　要
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	13	1	薄層カラー舗装工（下層路盤工）	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	3－2－6－13
						整正状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕		
						厚さ	各層毎200mに1回 〔整正後〕		
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「TS等光波方式を用いた出来形管理要領（舗装工事編）（案）」による場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	13	2	薄層カラー舗装工（上層路盤工） 粒度調整路盤工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	3－2－6－13
						整正状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕		
						厚さ	各層毎200mに1回 〔整正後〕		
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「TS等光波方式を用いた出来形管理要領（舗装工事編）（案）」による場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	13	3	薄層カラー舗装工（上層路盤工） セメント（石灰）安定処理工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	3－2－6－13
						整正状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕		
						厚さ	1,000㎡に1回 〔整正後〕 ※コアを採取した場合は写真不要		
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「TS等光波方式を用いた出来形管理要領（舗装工事編）（案）」による場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	13	4	薄層カラー舗装工（加熱アスファルト安定処理工）	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	3－2－6－13
						整正状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕		
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「TS等光波方式を用いた出来形管理要領（舗装工事編）（案）」による場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕		

編	章	節	条	枝番	工　　種	写真管理項目			摘　要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	-提出頻度	
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	13	5	薄層カラー舗装工(基層工)	整正状況	400mに1回 〔整正後〕	代表箇所 各1枚	3－2－6－13
						タックコート、 プライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕		
						厚さ	1,000㎡に1回 〔整正後〕		
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「TS等光波方式を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」による場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	14	1	ブロック舗装工(下層路盤工)	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	3－2－6－14
						整正状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕		
						厚さ	各層毎200mに1回 〔整正後〕		
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「TS等光波方式を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」による場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	14	2	ブロック舗装工(上層路盤工) 粒度調整路盤工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	3－2－6－14
						整正状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕		
						厚さ	各層毎200mに1回 〔整正後〕		
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「TS等光波方式を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」による場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	14	3	ブロック舗装工(上層路盤工) セメント(石灰)安定処理工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	3－2－6－14
						整正状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕		
						厚さ	各層毎200mに1回 〔整正後〕 ※コアを採取した場合は写真不要		
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「TS等光波方式を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」による場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕		

【第3編　土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工　　種	写真管理項目 撮影項目	写真管理項目 撮影頻度[時期]	写真管理項目 -提出頻度	摘　要
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	14	4	ブロック舗装工（加熱アスファルト安定処理工）	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回〔施工中〕	代表箇所各1枚	3－2－6－14
						整正状況	各層毎400mに1回〔整正後〕		
						幅	各層毎80mに1回〔整正後〕ただし、「TS等光波方式を用いた出来形管理要領（舗装工事編）（案）」による場合は各層毎1工事に1回〔整正後〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	14	5	ブロック舗装工（基層工）	整正状況	400mに1回〔整正後〕	代表箇所各1枚	3－2－6－14
						タックコート、プライムコート	各層毎に1回〔散布時〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	15		路面切削工	幅 厚さ（基準高）	1施工箇所に1回〔施工後〕ただし、「TS等光波方式を用いた出来形管理要領（舗装工事編）（案）」による場合は各層毎1工事に1回〔整正後〕	代表箇所各1枚	3－2－6－15
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	16		舗装打換え工	幅 延長 厚さ	1施工箇所に1回〔施工後〕	代表箇所各1枚	3－2－6－16
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	17		オーバーレイ工	平坦性	1施工箇所に1回〔施工後〕	代表箇所各1枚	3－2－6－17
						ﾀｯｸｺｰﾄ	各層毎に1回〔散布時〕		
						整正状況	400mに1回〔施工後〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	7 地盤改良工	2		路床安定処理工	施工厚さ 幅	40mに1回〔施工後〕	代表箇所各1枚	3－2－7－2
3 土木工事共通編	2 一般施工	7 地盤改良工	3		置換工	置換厚さ 幅	40m又は1施工箇所に1回　〔施工後〕	代表箇所各1枚	3－2－7－3

編	章	節	条	枝番	工　種	写真管理項目 撮影項目	撮影頻度[時期]	-提出頻度	摘　要
3 土木工事共通編	2 一般施工	7 地盤改良工	5		パイルネット工	厚さ 幅	40m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所各1枚	3－2－7－5
3 土木工事共通編	2 一般施工	7 地盤改良工	6		サンドマット工	施工厚さ 幅	40m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所各1枚	3－2－7－6
3 土木工事共通編	2 一般施工	7 地盤改良工	7 8		バーチカルドレーン工 (サンドドレーン工) (ペーパードレーン工) (袋詰式サンドドレーン工) 締固め改良工 (サンドコンパクションパイル工)	打込長さ 出来ばえ	200㎡又は1施工箇所に1回〔打込み前後〕	代表箇所各1枚	3－2－7－7
						杭径 位置・間隔	200㎡又は1施工箇所に1回 〔打込後〕		
						砂の投入量	全数量〔打込前後〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	7 地盤改良工	9	1	固結工 (粉末噴射攪拌工) (高圧噴射攪拌工) (スラリー攪拌工) (生石灰パイル工)	位置・間隔 杭径	1施工箇所に1回 〔打込後〕	代表箇所各1枚	3－2－7－9
						深度	1施工箇所に1回 〔打込前後〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	7 地盤改良工	9	2	固結工 (中層混合処理)	施工厚さ 幅	1,000m3～4,000m3につき1回、又は施工延長40m(測点間隔25mの場合は50m)につき1回。 〔施工厚さ　施工中〕 〔幅　施工後〕	代表箇所各1枚	3－2－7－9
3 土木工事共通編	2 一般施工	10 仮設工	5	1	土留・仮締切工 (H鋼杭) (鋼矢板)	変位 根入長	40m又は1施工箇所に1回 〔打込前〕	代表箇所各1枚	3－2－10－5
						数量	全数量　〔打込後〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	10 仮設工	5	2	土留・仮締切工(アンカー工)	削孔深さ	1施工箇所に1回 〔削孔後〕	代表箇所各1枚	3－2－10－5
						配置誤差	1施工箇所に1回 〔施工後〕		

編	章	節	条	枝番	工　　種	写真管理項目			摘　要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	-提出頻度	
3 土木工事共通編	2 一般施工	10 仮設工	5	3	土留・仮締切工(連節ブロック張り工)	法長	200m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕 ただし、根入部は40mに1回	代表箇所各1枚	3－2－10－5
3 土木工事共通編	2 一般施工	10 仮設工	5	4	土留・仮締切工(締切盛土)	天端幅 法長	250m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所各1枚	3－2－10－5
3 土木工事共通編	2 一般施工	10 仮設工	5	5	土留・仮締切工(中詰盛土)	出来ばえ	250m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所各1枚	3－2－10－5
3 土木工事共通編	2 一般施工	10 仮設工	9		地中連続壁工(壁式)	連壁の長さ 変位	40m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所各1枚	3－2－10－9
3 土木工事共通編	2 一般施工	10 仮設工	10		地中連続壁工(柱列式)	連壁の長さ 変位	40m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所各1枚	3－2－10－10
3 土木工事共通編	2 一般施工	10 仮設工	22		法面吹付工		第3編3－2－3－6吹付工に準ずる		3－2－10－22
3 土木工事共通編	2 一般施工	12 工場製作工	1	1	鋳造費(金属支承工)	製作状況	適宜　〔製作中〕	代表箇所各1枚	3－2－12－1

【第3編　土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工　　種	写真管理項目			摘　要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	-提出頻度	
3 土木工事共通編	2 一般施工	12 工場製作工	1	2	鋳造費(大型ゴム支承工)	製作状況	適宜　〔製作中〕	代表箇所各1枚	3－2－12－1
3 土木工事共通編	2 一般施工	12 工場製作工	1	3	仮設材製作工	原寸状況	1橋に1回又は1工事に1回　〔原寸時〕	代表箇所各1枚	3－2－12－1
						製作状況	適宜　〔製作中〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	12 工場製作工	1	4	刃口金物製作工	刃口高さ 外周長	1施工箇所に1回 〔仮組立時〕	代表箇所各1枚	3－2－12－1
3 土木工事共通編	2 一般施工	12 工場製作工	3	1	桁製作工(仮組立による検査を実施する場合) (シミュレーション仮組立検査を行う場合)	原寸状況	1橋に1回又は1工事に1回　〔原寸時〕	代表箇所各1枚	3－2－12－3 ※シミュレーション仮組立検査の場合は仮組立寸法を省略
						製作状況	適宜　〔製作中〕		
						仮組立寸法 (撮影項目は適宜)	1橋に1回又は1工事に1回　〔仮組立時〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	12 工場製作工	3	2	桁製作工(仮組立検査を実施しない場合)	原寸状況	1橋に1回又は1工事に1回　〔原寸時〕	代表箇所各1枚	3－2－12－3
						製作状況	適宜　〔製作中〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	12 工場製作工	3	3	桁製作工(鋼製堰堤製作工(仮組立時))	仮組立寸法 (撮影項目は適宜)	1基に1回又は1工事に1回　〔仮組立時〕	代表箇所各1枚	3－2－12－3
3 土木工事共通編	2 一般施工	12 工場製作工	4		検査路製作工	原寸状況	1橋に1回又は1工事に1回　〔原寸時〕	代表箇所各1枚	3－2－12－4
						製作状況	適宜　〔製作中〕		

編	章	節	条	枝番	工　　種	写真管理項目			摘　要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	-提出頻度	
3 土木工事共通編	2 一般施工	12 工場製作工	5		鋼製伸縮継手製作工	原寸状況	1橋に1回又は1工事に1回　〔原寸時〕	代表箇所各1枚	3－2－12－5
						製作状況	適宜　〔製作中〕		
						仮組立寸法	1橋に1回又は1工事に1回〔仮組立時〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	12 工場製作工	6		落橋防止装置製作工	原寸状況	1橋に1回又は1工事に1回　〔原寸時〕	代表箇所各1枚	3－2－12－6
						製作状況	適宜　〔製作中〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	12 工場製作工	7		橋梁用防護柵製作工	原寸状況	1橋に1回又は1工事に1回　〔原寸時〕	代表箇所各1枚	3－2－12－7
						製作状況	適宜　〔製作中〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	12 工場製作工	8		アンカーフレーム製作工	仮組立寸法（撮影項目は適宜）	1橋に1回又は1工事に1回〔仮組立時〕	代表箇所各1枚	3－2－12－8
3 土木工事共通編	2 一般施工	12 工場製作工	9		プレビーム用桁製作工	原寸状況	1橋に1回又は1工事に1回　〔原寸時〕	代表箇所各1枚	3－2－12－9
						製作状況	適宜　〔製作中〕		
						仮組立寸法	1橋に1回又は1工事に1回〔仮組立時〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	12 工場製作工	10		鋼製排水管製作工	原寸状況	1橋に1回又は1工事に1回　〔原寸時〕	代表箇所各1枚	3－2－12－10
						製作状況	適宜　〔製作中〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	12 工場製作工	11		工場塗装工	材料使用量（塗料缶）	全数量〔使用前後〕	代表箇所各1枚	3－2－12－11
						素地調整状況（塗替）	部材別〔施工前後〕		
						塗装状況	各層毎に1回〔塗装後〕		

編	章	節	条	枝番	工　　種	写真管理項目 撮影項目	撮影頻度[時期]	-提出頻度	摘　要
3 土木工事共通編	2 一般施工	13 橋梁仮設工	1		架設工 (クレーン架設) (ケーブルクレーン架設) (ケーブルエレクション架設) (架設桁架設) (送出し架設) (トラベラークレーン架設)	架設状況	架設工法が変わる毎に1回 〔架設中〕	代表箇所 各1枚	3－2－13－1
3 土木工事共通編	2 一般施工	14 法面工	2	1	植生工 (種子散布工) (張芝工) (筋芝工) (市松芝工) (植生シート工、植生マット工) (植生筋工) (人工張芝工) (植生穴工)	材料使用量	1工事に1回 〔混合前〕	代表箇所 各1枚	3－2－14－2
						土羽土の厚さ	200m又は1施工箇所に1回 〔施工中〕		
						法長	200m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	14 法面工	2	2	植生工 (植生基材吹付工) (客土吹付工)	清掃状況	200m又は1施工箇所に1回 〔清掃後〕	代表箇所 各1枚	3－2－14－2
						ラス鉄網の重ね合せ寸法	200m又は1施工箇所に1回 〔吹付前〕		
						厚さ(検測孔)	200㎡又は1施工箇所に1回 〔吹付後〕		
						法長	200m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕		
						材料使用量	1工事に1回 〔混合前〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	14 法面工	3		吹付工 (コンクリート) (モルタル)	清掃状況	200m又は1施工箇所に1回 〔清掃後〕	代表箇所 各1枚	3－2－14－3
						ラス鉄網の重ね合せ寸法	200m又は1施工箇所に1回 〔吹付前〕		
						法長	200m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕		
						厚さ(検測孔)	200㎡又は1施工箇所に1回 〔吹付後〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	14 法面工	4	1	法枠工 (現場打法枠工) (現場吹付法枠工)	法長、 幅、 高さ、 枠中心間隔	200m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	3－2－14－4
3 土木工事共通編	2 一般施工	14 法面工	4	2	法枠工(プレキャスト法枠工)	法長	200m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	3－2－14－4

【第3編　土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工　種	写真管理項目 撮影項目	撮影頻度[時期]	-提出頻度	摘　要
3 土木工事共通編	2 一般施工	14 法面工	6		アンカー工	削孔深さ	全数〔削孔後〕	代表箇所各1枚	3－2－14－6
						配置誤差	全数〔施工後〕		
						アンカー体組立状況	全数〔組立完了後〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	14 法面工	7		鉄筋挿入工	削孔深さ	5%以上かつ3本以上〔削孔後〕	代表箇所各1枚	3－2－14－7
						配置誤差	5%以上かつ3本以上〔施工後〕		
						鋼材組立状況	5%以上かつ3本以上〔組立完了後〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	15 擁壁工	1		場所打擁壁工	裏込厚さ	120m又は1施工箇所に1回〔施工中〕	代表箇所各1枚	3－2－15－1
						厚さ 幅 高さ	200m又は1施工箇所に1回〔型枠取外し後〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	15 擁壁工	2		プレキャスト擁壁工	据付状況	200m又は1施工箇所に1回〔埋戻し前〕	代表箇所各1枚	3－2－15－2
3 土木工事共通編	2 一般施工	15 擁壁工	3		盛土補強工 (補強土(テールアルメ)壁工法) (多数アンカー式補強土工法) (ジオテキスタイルを用いた補強土工法)	高さ 鉛直度	120m又は1施工箇所に1回〔施工後〕	代表箇所各1枚	3－2－15－3
3 土木工事共通編	2 一般施工	15 擁壁工	4		井桁ブロック工	裏込厚さ	120m又は1施工箇所に1回〔施工中〕	代表箇所各1枚	3－2－15－4
						法長 厚さ	200m又は1施工箇所に1回〔施工後〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	16 浚渫工	1		浚渫船運転工 (ポンプ浚渫船) (グラブ船) (バックホウ浚渫船)	運転状況	1施工箇所に1回〔施工後〕	代表箇所各1枚	3-2-15-1
3 土木工事共通編	2 一般施工	18 床版工	1		床版工・横組工	幅 厚さ 鉄筋の有効 高さ 鉄筋のかぶり 鉄筋間隔	1スパンに1回〔打設前後〕	代表箇所各1枚	3－2－18－1

【第6編　河川編】

編	章	節	条	枝番	工　種	写真管理項目 撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	摘　要
6 河川編	1 築堤・護岸	7 法覆護岸工	4		護岸付属物工	幅 高さ	1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	6−1−7−4
6 河川編	1 築堤・護岸	10 水制工	8		杭出し水制工	径 杭長	1施工箇所に1回 〔打込み前〕	代表箇所 各1枚	6−1−10−8
						幅 方向	1施工箇所に1回 〔施工後〕		
6 河川編	1 築堤・護岸	13 光ケーブル配管工	3		配管工	配管状況	100m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	不要	6−1−13−3
6 河川編	1 築堤・護岸	13 光ケーブル配管工	4		ハンドホール工	厚さ 幅 高さ	100m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	不要	6−1−13−4
6 河川編	3 樋門・樋管	5 樋門・樋管本体工	6	1	函渠工（本体工）	厚さ 幅 内空幅 内空高	1施工箇所に1回 〔型枠取外し後〕	代表箇所 各1枚	6−3−5−6
6 河川編	3 樋門・樋管	5 樋門・樋管本体工	6	2	函渠工 （ヒューム管） （PC管） （コルゲートパイプ） （ダクタイル鋳鉄管）	据付状況	120m又は1施工箇所に1回 〔巻立前〕	不要	6−3−5−6
6 河川編	3 樋門・樋管	5 樋門・樋管本体工	7		翼壁工	厚さ 幅 高さ	1施工箇所に1回 〔型枠取外し後〕	代表箇所 各1枚	6−3−5−7

【第6編　河川編】

編	章	節	条	枝番	工　　種	写真管理項目 撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	摘　要
6 河川編	3 樋門・樋管	5 樋門・樋管本体工	8		水叩工	厚さ 幅 高さ	1施工箇所に1回 〔型枠取外し後〕	代表箇所 各1枚	6－3－5－8
6 河川編	4 水門	6 水門本体工	7 8 9 10 11		床版工 堰柱工 門柱工 ゲート操作台工 胸壁工	厚さ 幅 高さ	1施工箇所に1回 〔型枠取外し後〕	代表箇所 各1枚	6－4－6－7
6 河川編	4 水門	9 鋼管理橋上部工	10	1	支承工(鋼製支承)	支承取付状況	1スパンに1回 〔取付後〕	代表箇所 各1枚	6－4－9－10
6 河川編	4 水門	9 鋼管理橋上部工	10	2	支承工(ゴム支承)	支承取付状況	1スパンに1回 〔取付後〕	代表箇所 各1枚	6－4－12－10
6 河川編	4 水門	12 橋梁付属物工〔鋼管理橋〕	4		地覆工	地覆の幅 地覆の高さ 有効幅員	1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	6－4－12－4
6 河川編	4 水門	12 橋梁付属物工〔鋼管理橋〕	5 6		橋梁用防護柵工 橋梁用高欄工	幅 高さ	1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	6－4－12－5

【第6編　河川編】

編	章	節	条	枝番	工　　種	写真管理項目			摘　要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
6 河川編	4 水門	12 橋梁付属物工（鋼管理橋）	7		検査路工	幅 高さ	1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	6－4－12－7
6 河川編	5 堰	6 可動堰本体工	13 14		閘門工 土砂吐工	厚さ 幅 高さ 延長	1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	6－5－6－13 6－5－6－14
6 河川編	5 堰	7 固定堰本体工	8 9 10		堰本体工 水叩工 土砂吐工	厚さ 幅 高さ	1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	6－5－7－8 6－5－7－9 6－5－7－10
6 河川編	5 堰	8 魚道工	3		魚道本体工	厚さ 幅 高さ	200m又は測定箇所毎に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	6－5－8－3
6 河川編	5 堰	9 管理橋下部工	2		管理橋橋台工	厚さ 天端幅 (橋軸方向) 敷幅 (橋軸方向) 高さ 胸壁の高さ 天端長 敷長	1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	6－5－9－2
6 河川編	6 排水機場	4 機場本体工	6		本体工	厚さ 幅 高さ	1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	6－6－4－6
6 河川編	6 排水機場	4 機場本体工	7		燃料貯油槽工	厚さ 幅 高さ	1施工箇所に1回 〔施工後〕	適宜	6－6－4－7

【第6編　河川編】

編	章	節	条	枝番	工　種	写真管理項目			摘　要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
6 河川編	6 排水機場	5 沈砂池工	7		コンクリート床版工	厚さ 幅 高さ	1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	6－6－5－7
6 河川編	7 床止め・床固め	4 床止め工	6	1	本体工(床固め本体工)	天端幅 堤幅 水通し幅	測定箇所毎に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	6－7－4－6
6 河川編	7 床止め・床固め	4 床止め工	8	1	水叩工	幅 厚さ	測定箇所毎に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	6－7－4－8
6 河川編	7 床止め・床固め	5 床固め工	6		側壁工	天端幅 長さ	測定箇所毎に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	6－7－5－6

【第7編　河川海岸編】

編	章	節	条	枝番	工　　種	写真管理項目 撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	摘　要
7 海岸編	1 堤防・護岸	5 護岸基礎工	5		場所打コンクリート工	幅 高さ	200m又は1施工箇所に1回 〔型枠取外後〕	代表箇所各1枚	7−1−5−5
7 海岸編	1 堤防・護岸	5 護岸基礎工	6		海岸コンクリートブロック工	数量	全数量　〔製作後〕	代表箇所各1枚	7−1−5−6
						ブロックの形状寸法	形状寸法変わる毎に1回 〔製作後〕		
						据付状況	200m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕		
7 海岸編	1 堤防・護岸	6 護岸工	4		海岸コンクリートブロック工	数量	全数量　〔製作後〕	代表箇所各1枚	7−1−6−4
						ブロックの形状寸法	形状寸法変わる毎に1回 〔施工後〕		
						法長 厚さ	200m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕		
7 海岸編	1 堤防・護岸	6 護岸工	5		コンクリート被覆工	法長 厚さ	200m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所各1枚	7−1−6−5
						裏込材厚	40m又は1施工箇所に1回 〔施工中〕		
7 海岸編	1 堤防・護岸	8 天端被覆工	2		コンクリート被覆工	幅 厚さ	200m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所各1枚	7−1−8−2
						基礎厚	40m又は1施工箇所に1回 〔施工中〕		
7 海岸編	1 堤防・護岸	9 波返工	3		波返工	幅 高さ	200m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所各1枚	7−1−9−3
7 海岸編	2 突堤・人工岬	4 突堤基礎工	4		捨石工	法長 天端幅	200m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所各1枚	7−2−4−4
7 海岸編	2 突堤・人工岬	4 突堤基礎工	5		吸出し防止工	幅	200m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所各1枚	7−2−4−5

編	章	節	条	枝番	工　　種	写真管理項目			摘　要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
7 海岸編	2 突堤・人工岬	5 突堤本体工	2		捨石工	法長 天端幅	200m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	7－2－5－2
7 海岸編	2 突堤・人工岬	5 突堤本体工	5		海岸コンクリートブロック工	数量	全数量　〔製作後〕	代表箇所 各1枚	7－2－5－5
						ブロックの形状寸法	形状寸法変わる毎に1回 〔製作後〕		
						天端幅	200m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕		
7 海岸編	2 突堤・人工岬	5 突堤本体工	9		石砕工	厚さ 高さ	200m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	7－2－5－9
						間詰石状況	1施工箇所に1回 〔施工後〕		
7 海岸編	2 突堤・人工岬	5 突堤本体工	10		場所打コンクリート工	幅 高さ	200m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	7－2－5－10
7 海岸編	2 突堤・人工岬	5 突堤本体工	11	1	ケーソン工（ケーソン工製作）	壁厚 幅 高さ 長さ 底版厚さ フーチング高さ	1基に1回 〔製作後〕	代表箇所 各1枚	7－2－5－11
7 海岸編	2 突堤・人工岬	5 突堤本体工	11	2	ケーソン工（ケーソン工据付）	据付状況	1施工箇所に1回 〔据付後〕	代表箇所 各1枚	7－2－5－11
7 海岸編	2 突堤・人工岬	5 突堤本体工	11	3	ケーソン工（突堤上部工） 場所打コンクリート 海岸コンクリートブロック	厚さ 幅	1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	7－2－5－11
7 海岸編	2 突堤・人工岬	5 突堤本体工	12	1	セルラー工（セルラー工製作）	壁厚 幅 高さ	1基に1回 〔製作後〕	代表箇所 各1枚	7－2－5－12

【第7編　河川海岸編】

編	章	節	条	枝番	工　　種	写真管理項目 撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	摘　要
7 海岸編	2 突堤・人工岬	5 突堤本体工	12	2	セルラー工(セルラー工据付)	据付状況	1施工箇所に1回 〔据付後〕	代表箇所 各1枚	7－2－5－12
7 海岸編	2 突堤・人工岬	5 突堤本体工	12	3	セルラー工(突堤上部工) 場所打コンクリート 海岸コンクリートブロック	厚さ 幅	1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	7－2－5－12
7 海岸編	2 突堤・人工岬	6 根固め工	2		捨石工	法長 天端幅	200m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	7－2－6－2
7 海岸編	2 突堤・人工岬	6 根固め工	3		根固めブロック工	数量	全数量　〔製作後〕	代表箇所 各1枚	7－2－6－3
						ブロックの形状寸法	形状寸法変わる毎に1回 〔製作後〕		
7 海岸編	2 突堤・人工岬	7 消波工	3		消波ブロック工	数量	全数量　〔製作後〕	代表箇所 各1枚	7－2－7－3
						ブロックの形状寸法	形状寸法変わる毎に1回 〔製作後〕		
7 海岸編	3 海域堤防(人工リーフ、離岸堤、潜堤)	3 海域堤基礎工	3		捨石工	法長 天端幅	200m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	7－3－3－3

【第8編　砂防編】

編	章	節	条	枝番	工　　種	写真管理項目 撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	摘　要
8 砂防編	1 砂防堰堤	3 工場製作工	4		鋼製堰堤仮設材製作工	原寸状況	1橋に1回又は1工事に1回〔原寸時〕	代表箇所 各1枚	8－1－3－4
						製作状況	適宜　〔製作中〕		
8 砂防編	1 砂防堰堤	8 コンクリート堰堤工	4		コンクリート堰堤本体工	骨材採取製造 コンクリート製造 運搬	月に1回〔施工中〕	各月1枚	8－1－8－4
						打継目処理 打込・養生	4リフト毎に1回〔施工中〕	代表箇所 各1枚	
						天端幅 堤幅 水通しの幅	測定箇所毎に1回〔施工後〕	代表箇所 各1枚	
8 砂防編	1 砂防堰堤	8 コンクリート堰堤工	6		コンクリート側壁工	天端幅 長さ	測定箇所毎に1回〔施工後〕	代表箇所 各1枚	8－1－8－6
8 砂防編	1 砂防堰堤	8 コンクリート堰堤工	8		水叩工	幅 厚さ	測定箇所毎に1回〔施工後〕	代表箇所 各1枚	8－1－8－8
8 砂防編	1 砂防堰堤	9 鋼製堰堤工	5	1	鋼製堰堤本体工(不透過型)	長さ 幅 下流側倒れ	測定箇所毎に1回〔施工後〕	代表箇所 各1枚	8－1－9－5
8 砂防編	1 砂防堰堤	9 鋼製堰堤工	5	2	鋼製堰堤本体工(透過型)	堤長 堤幅 高さ	測定箇所毎に1回〔施工後〕	代表箇所 各1枚	8－1－9－5
8 砂防編	1 砂防堰堤	9 鋼製堰堤工	6		鋼製側壁工	長さ 幅 下流側倒れ 高さ	測定箇所毎に1回〔施工後〕	代表箇所 各1枚	8－1－9－6

【第8編　砂防編】

編	章	節	条	枝番	工　　種	写真管理項目			摘　要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
8 砂防編	2 流路	5 床固め工	8		魚道工	幅 高さ 厚さ	200m又は測定箇所毎に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	8－2－5－8
8 砂防編	3 斜面対策	6 山腹水路工	4		山腹明暗渠工	厚さ 幅 高さ 深さ	120m又は1施工箇所に1回 〔型枠取外し後〕	不要	8－3－6－4
8 砂防編	3 斜面対策	7 地下水排除工	4		集排水ボーリング工	削孔深さ 配置誤差	1施工箇所に1回 〔施工後〕	不要	8－3－7－4
8 砂防編	3 斜面対策	7 地下水排除工	5		集水井工	偏心量 長さ 巻立て幅 巻立て厚さ	1施工箇所に1回 〔施工後〕	不要	8－3－7－5
8 砂防編	3 斜面対策	9 抑止杭工	6		合成杭工	偏心量	1施行箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1回	8－3－9－6
						数量	全数量　〔打込後〕		

【第9編　ダム編】

編	章	節	条	枝番	工　　種	写真管理項目 撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	摘　要
9 ダム編	1 コンクリートダム	4 ダムコンクリート工			コンクリートダム工(本体)	天端幅 ジョイント間隔 リフト高 堤幅	測定箇所毎に1回 〔施工後〕	適宜	9－1－4
9 ダム編	1 コンクリートダム	4 ダムコンクリート工			コンクリートダム工(水叩)	ジョイント間隔 幅 長さ	測定箇所毎に1回 〔施工後〕	適宜	9－1－4
						打継目処理	奇数ブロック毎に岩着部中間リフトに1回		9－1－4
9 ダム編	1 コンクリートダム	4 ダムコンクリート工			コンクリートダム工(副ダム)	ジョイント間隔 リフト高 堤幅 堤長	測定箇所毎に1回 〔施工後〕	適宜	9－1－4
9 ダム編	1 コンクリートダム	4 ダムコンクリート工			コンクリートダム工(導流壁)	ジョイント間隔 リフト高 厚さ	測定箇所毎に1回 〔施工後〕	適宜	9－1－4
9 ダム編	2 フィルダム	4 盛立工	5		コアの盛立	外側境界線	測定箇所毎に1回 〔施工後〕	適宜	9－2－4－5
9 ダム編	2 フィルダム	4 盛立工	6		フィルターの盛立	外側境界線 盛立幅	測定箇所毎に1回 〔施工後〕	適宜	9－2－4－6
9 ダム編	2 フィルダム	4 盛立工	7		ロックの盛立	外側境界線	測定箇所毎に1回 〔施工後〕	適宜	9－2－4－7

【第9編　ダム編】

編	章	節	条	枝番	工　　種	写真管理項目 撮影項目	写真管理項目 撮影頻度[時期]	写真管理項目 提出頻度	摘　要
9 ダム編	2 フィルダム				フィルダム(洪水吐)	ジョイント間隔 厚さ 幅 リフト高さ	測定箇所毎に1回 〔施工後〕	適宜	9－2
9 ダム編	3 基礎グラウチング	3 ボーリング工			ボーリング工	ボーリング状況 水押テスト状況 グラウト状況 深度 配置誤差	ブロック毎に1回 〔施工中〕	適宜	9－3－3
						コアー	地質変化毎全数量 〔抜取後〕		

【第10編　道路編】

編	章	節	条	枝番	工　　種	写真管理項目 撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	摘 要
10 道路編	1 道路改良	3 工場製作工	2	1	遮音壁支柱製作工	部材長	1施工箇所に1回 〔製作後〕	代表箇所 各1枚	10－1－3－2
10 道路編	1 道路改良	9 カルバート工	6		場所打函渠工	厚さ 幅(内空) 高さ	100m又は1施工箇所に1回 〔型枠取外し後〕	代表箇所 各1枚	10－1－9－6
10 道路編	1 道路改良	11 落石雪害防止工	4		落石防止網工	幅	1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	10－1－11－4
10 道路編	1 道路改良	11 落石雪害防止工	5		落石防護柵工	高さ	200m又は1施工箇所に1回　〔施工後〕	代表箇所 各1枚	10－1－11－5
10 道路編	1 道路改良	11 落石雪害防止工	6		防雪柵工	高さ 基礎幅 基礎高さ	200m又は1施工箇所に1回　〔施工後〕	代表箇所 各1枚	10－1－11－6
10 道路編	1 道路改良	11 落石雪害防止工	7		雪崩予防柵工	高さ 基礎幅 基礎高さ アンカー長	1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	10－1－11－7
10 道路編	1 道路改良	12 遮音壁工	4		遮音壁基礎工	幅 高さ	基礎タイプ毎5箇所に1回 (施工前は必要に応じて) 〔施工前後〕	適宜	10－1－12－4
10 道路編	1 道路改良	12 遮音壁工	5		遮音壁本体工	支柱間隔 支柱ずれ 支柱倒れ 高さ	1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	10－1－12－5

【第10編　道路編】

編	章	節	条	枝番	工　　種	写真管理項目 撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	摘　要
10道路編	2舗装	4舗装工			歩道路盤工 取合舗装路盤工 路肩舗装路盤工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	10－2－4
						整正状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕		
						厚さ	各層毎200mに1回 〔整正後〕		
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕		
10道路編	2舗装	4舗装工			歩道舗装工 取合舗装工 路肩舗装工 表層工	整正状況	400mに1回 〔整正後〕	代表箇所 各1枚	10－2－4
						タックコート、プライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕		
						平坦性	1工事1回 〔実施中〕		
10道路編	2舗装	5排水構造物工（路面排水工）	9		排水性舗装用路肩排水工	据付状況	200m又は1施工箇所に1回　〔施工中〕	不要	10－2－5－9
10道路編	2舗装	7踏掛版工	4		踏掛版工 （コンクリート工） （ラバーシュー） （アンカーボルト）	〈コンクリート工〉 各部の厚さ 各部の長さ	1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	10－2－7－4
						〈ラバーシュー〉 各部の長さ 厚さ			
						〈アンカーボルト〉 中心のずれ アンカー長			
10道路編	2舗装	9標識工	4	1	大型標識工（標識基礎工）	幅 高さ	基礎タイプ毎5箇所に1回 〔施工後〕	適宜	10－2－9－4
10道路編	2舗装	9標識工	4	2	大型標識工（標識柱工）	設置高さ	1施工箇所に1回	適宜	10－2－9－4
10道路編	2舗装	12道路付属施設工	5	1	ケーブル配管工	配管状況	100m又は1施工箇所に1回　〔施工後〕	不要	10－2－12－5
10道路編	2舗装	12道路付属施設工	5	2	ケーブル配管工（ハンドホール）	厚さ 幅 高さ	100m又は1施工箇所に1回　〔施工後〕	不要	10－2－12－5

【第10編　道路編】

編	章	節	条	枝番	工　種	写真管理項目 撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	摘　要
10 道路編	2 舗装	12 道路付属施設工	6		照明工（照明柱基礎工）	幅 高さ	基礎タイプ毎5箇所に1回 （施工前は必要に応じて） 〔施工前後〕	適宜	10－2－12－6
10 道路編	3 橋梁下部	3 工場製作工	3		鋼製橋脚製作工	原寸状況	1脚に1回又は1工事に1回 〔原寸時〕	代表箇所 各1枚	10－3－3－3
						製作状況	適宜　〔製作中〕		
						仮組立寸法 （撮影項目は適宜）	1脚に1回又は1工事に1回 〔仮組立時〕		
10 道路編	3 橋梁下部	6 橋台工	8		橋台躯体工	厚さ 天端幅（橋軸方向） 敷幅（橋軸方向） 高さ 胸壁の高さ 天端長 敷長	全数量 〔型枠取外し後〕	代表箇所 各1枚	10－3－6－8
10 道路編	3 橋梁下部	7 RC橋脚工	9	1	橋脚躯体工 （張出式）	厚さ 天端幅 敷幅 高さ 天端長 敷長	全数量 〔型枠取外し後〕	代表箇所 各1枚	10－3－7－9
10 道路編	3 橋梁下部	7 RC橋脚工	9	2	橋脚躯体工（ラーメン式）	厚さ 天端幅 敷幅 高さ 長さ	全数量 〔型枠取外し後〕	代表箇所 各1枚	10－3－7－9
10 道路編	3 橋梁下部	8 鋼製橋脚工	9	1	橋脚フーチング工（I型・T型）	幅 高さ 長さ	全数量 〔型枠取外後〕	代表箇所 各1枚	10－3－8－9
10 道路編	3 橋梁下部	8 鋼製橋脚工	9	2	橋脚フーチング工（門型）	幅 高さ	全数量 〔型枠取外後〕	代表箇所 各1枚	10－3－8－9
10 道路編	3 橋梁下部	8 鋼製橋脚工	10	1	橋脚架設工（I型・T型）	架設状況	架設工法が変わる毎に1回 〔架設中〕	代表箇所 各1枚	10－3－8－10

【第10編　道路編】

編	章	節	条	枝番	工　　種	写真管理項目			摘　要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
10 道路編	3 橋梁下部	8 鋼製橋脚工	10	2	橋脚架設工(門型)	架設状況	架設工法が変わる毎に1回〔架設中〕	代表箇所 各1枚	10－3－8－10
10 道路編	3 橋梁下部	8 鋼製橋脚工	11		現場継手工	継手部のすき間	1施工箇所に1回〔施工後〕	代表箇所 各1枚	10－3－8－11
10 道路編	4 鋼橋上部	3 工場製作工	9		橋梁用高欄製作工	原寸状況	1橋に1回又は1工事に1回〔原寸時〕	代表箇所 各1枚	10－4－3－9
						製作状況	適宜　〔製作中〕		
10 道路編	4 鋼橋上部	5 鋼橋架設工	10	1	支承工(鋼製支承)	支承取付状況	1スパンに1回〔取付後〕	代表箇所 各1枚	10－4－5－10
10 道路編	4 鋼橋上部	5 鋼橋架設工	10	2	支承工(ゴム支承)	支承取付状況	1スパンに1回〔取付後〕	代表箇所 各1枚	10－4－5－10
10 道路編	4 鋼橋上部	8 橋梁付属物工	3		落橋防止装置工	アンカーボルト孔の削孔長	1施工箇所1回〔削孔後〕	代表箇所 各1枚	10－4－8－3
10 道路編	4 鋼橋上部	8 橋梁付属物工			地覆工	地覆の幅 地覆の高さ 有効幅員	1施工箇所に1回〔施工後〕	代表箇所 各1枚	10－4－8
10 道路編	4 鋼橋上部	8 橋梁付属物工			橋梁用防護柵工 橋梁用高欄工	幅 高さ	1施工箇所に1回〔施工後〕	代表箇所 各1枚	10－4－8

【第10編　道路編】

編	章	節	条	枝番	工　種	写真管理項目 撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	摘　要
10 道路編	4 鋼橋上部	8 橋梁付属物工			検査路工	幅 高さ	1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	10－4－8
10 道路編	5 コンクリート橋上部	6 プレビーム桁橋工	2		プレビーム桁製作工(現場)	原寸状況	1橋に1回又は1工事に1回 〔原寸時〕	代表箇所 各1枚	10－5－6－2
						製作状況	適宜　〔製作中〕		
						仮組立寸法 (撮影項目は適宜)	1橋に1回又は1工事に1回 〔仮組立時〕		
						幅 高さ	桁毎に1回 〔型枠取外し後〕		
10 道路編	6 トンネル（NATM）	4 支保工	3		吹付工	岩質	岩質の変わる毎に1回 〔掘削中〕	代表箇所 各1枚	10－6－4－3
						湧水状況	適宜　〔掘削中〕		
						吹付面の清掃状況	80m毎に1回 〔清掃後〕		
						金網の重合せ状況	80m毎に1回 〔2次吹付前〕		
						吹付け厚さ(検測孔)	80m毎に1回 〔吹付後〕		
10 道路編	6 トンネル（NATM）	4 支保工	4		ロックボルト工	位置間隔 角度 削孔深さ 孔径 突出量	施工パターン毎又は80mに1断面〔穿孔中〕	代表箇所 各1枚	10－6－4－4
						ロックボルト注入状況	施工パターン毎又は80mに1断面〔注入中〕		
						ロックボルト打設後の状況	施工パターン毎又は80mに1断面〔打設後〕		
10 道路編	6 トンネル（NATM）	5 覆工	3		覆工コンクリート工	覆工 (巻立空間)	1セントルに1回 〔型枠組立後〕	代表箇所 各1枚	10－6－5－3
						覆工 (厚さ)	1セントルに1回 〔型枠取外し後〕		
						幅 高さ	200m又は1施工箇所に1回　〔施工後〕		
10 道路編	6 トンネル（NATM）	5 覆工	5		床版コンクリート工	幅 厚さ	200m又は1施工箇所に1回　〔施工後〕	代表箇所 各1枚	10－6－5－5

【第10編　道路編】

編	章	節	条	枝番	工　　種	写真管理項目 撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	摘　要
10 道路編	6 トンネル（NATM）	6 インバート工	4		インバート本体工	インバート (厚さ)	40m又は1施工箇所に1回 〔埋戻し前〕	代表箇所 各1枚	10－6－6－4
						幅(全幅)	200m又は1施工箇所に1回　〔施工後〕		
10 道路編	6 トンネル（NATM）	8 坑門工	4		坑門本体工	幅 高さ	1施工箇所に1回 〔埋戻し前〕	代表箇所 各1枚	10－6－8－4
10 道路編	6 トンネル（NATM）	8 坑門工	5		明り巻工	覆工 (巻立空間)	40m又は1施工箇所に1回 〔型枠組立後〕	代表箇所 各1枚	10－6－8－5
						覆工 (厚さ)	40m又は1施工箇所に1回 〔型枠取外し後〕		
						幅（全幅) 高さ(内法)	200m又は1施工箇所に1回〔施工後〕		
10 道路編	10 電線共同溝	5 電線共同溝工	2		管路工(管路部)	敷設状況	100m又は1施工箇所に1回〔敷設後〕	代表箇所 各1枚	10－10－5－2
10 道路編	10 電線共同溝	5 電線共同溝工	3		プレキャストボックス工(特殊部)	据付状況	100m又は1施工箇所に1回〔据付後〕	代表箇所 各1枚	10－10－5－3
10 道路編	10 電線共同溝	5 電線共同溝工	4		現場打ちボックス工(特殊部)	厚さ 内空幅 内空高	100m又は1施工箇所に1回 〔型枠取外し後〕	代表箇所 各1枚	10－10－5－4
10 道路編	10 電線共同溝	6 付帯設備工	2		ハンドホール工	厚さ 幅 高さ	1施工箇所に1回 〔型枠取外し後〕	不要	10－10－6－2

【第10編　道路編】

編	章	節	条	枝番	工　　種	写真管理項目			摘　要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
10 道路編	11 道路維持	3 舗装工	5		切削オーバーレイ工	平坦性	1施工箇所に1回〔施工後〕	代表箇所各1枚	10－11－3－5
						ﾀｯｸｺｰﾄ	各層毎に1回〔散布時〕		
						整正状況	400mに1回〔施工後〕		
10 道路編	11 道路維持	3 舗装工	7		路上再生工	敷均厚 転圧状況	各層毎400mに1回〔施工中〕	代表箇所各1枚	10－11－3－7
						整正状況 厚さ	各層毎400mに1回〔整正後〕		
10 道路編	11 道路維持	3 舗装工	11		グルービング工	出来ばえ	施工日に1回（施工前後）	不要	10－11－3－11
10 道路編	12 道路修繕	3 工場製作工	4		桁補強材製作工	原寸状況	1橋に1回又は1工事に1回〔原寸時〕	代表箇所各1枚	10－12－3－4
						製作状況	適宜　〔製作中〕		
						仮組立寸法（撮影項目は適宜）	1橋に1回又は1工事に1回〔仮組立時〕		
10 道路編	12 道路修繕	22 橋梁付属物工	4		落橋防止装置工	長さ、径、材質	1橋に1回又は1工事に1回（材料搬入時）	代表箇所各1枚	10－12－22－4
						出来ばえ	適宜（施工中）		

出来形管理写真撮影箇所一覧表

【第12編　下水道編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			摘要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
12 下水道編	1 管路	3 管きょ工（開削）	3 管路土工		管路掘削	掘削状況	マンホール間ごとに1回 [施工中]	代表箇所 各1枚	12－1－3－3
12 下水道編	1 管路	3 管きょ工（開削）	3 管路土工		管路埋戻	埋戻状況	マンホール間ごとに1回 [施工中]	代表箇所 各1枚	12－1－3－3
12 下水道編	1 管路	3 管きょ工（開削）	4 管布設工		管布設 (自然流下管)	布設状況	マンホール間ごとに1回 [施工中]	代表箇所 各1枚	12－1－3－4
						中心線の変位 (水平)	マンホール間ごとに1回 [布設後]		
12 下水道編	1 管路	3 管きょ工（開削）	4 管布設工		圧送管	布設状	施工延長40mにつき1回 [施工中]	代表箇所 各1枚	12－1－3－4
						中心線の変位 (水平)	施工延長40mにつき1回 [布設後]		
12 下水道編	1 管路	3 管きょ工（開削）	5 管基礎工		砂基礎	施工状況	マンホール間ごとに1回 [施工中]	代表箇所 各1枚	12－1－3－5
						幅	マンホール間ごとに1回 [施工後]		
						厚さ			
12 下水道編	1 管路	3 管きょ工（開削）	5 管基礎工		砕石基礎	施工状況	マンホール間ごとに1回 [施工中]	代表箇所 各1枚	12－1－3－5
						幅	マンホール間ごとに1回 [施工後]		
						厚さ			

【第12編　下水道編】

編	章	節	条	枝番	工　種	写真管理項目 撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	摘要
12 下水道編	1 管路	4,5 管きょ工（小口径推進、推進）	3 推進工		推進工	各種設備設置撤去状況（推進設備、掘進機、坑口、泥水処理設備等）	1施工箇所に1回 [施工中]	代表箇所各1枚	12－1－4－3 12－1－5－3
						推進状況（掘削、送排泥、裏込注入等）	1施工箇所に1回 [施工中]		
						中心線の変位（水平）	1施工箇所に1回 [推進後]		
12 下水道編	1 管路	4,5 管きょ工（小口径推進、推進）	4 立坑内管布設工		空伏工	施工状況	1施工箇所に1回 [施工中]	代表箇所各1枚	12－1－4－4 12－1－5－4
						幅 高さ 中心のずれ	1施工箇所に1回 [施工後]		
12 下水道編	1 管路	6 管きょ工（シールド）	3 一次覆工		掘進工	各種設備設置撤去状況（シールド機、支圧壁、坑口、軌条設備等）	1施工箇所に1回 [施工中]	代表箇所各1枚	12－1－6－3
						セグメント組立状況	施工延長40mにつき1回 [施工中]		
						推進状況（掘削、送排泥、裏込注入等）	1施工箇所に1回 [掘進中]		
						中心線の変位（水平）	施工延長40mにつき1回 [掘進後]		
12 下水道編	1 管路	6 管きょ工（シールド）	4 二次覆工		二次覆工	各種設備設置撤去状況	施工延長40mにつき1回 [施工中]	代表箇所各1枚	12－1－6－4
						覆工状況	施工延長40mにつき1回 [施工中]		
						中心線の変位（水平） 二次覆工厚 仕上がり内径	施工延長40mにつき1回 [覆工後]		
12 下水道編	1 管路	8 マンホール工	3 現場打ちマンホール工		標準マンホール工	据付状況	1施工箇所に1回 [施工中]	代表箇所各1枚	12－1－8－3
						幅（内法） 高さ 壁厚	1施工箇所に1回 [施工後]		

【第12編　下水道編】

編	章	節	条	枝番	工　種	写真管理項目 撮影項目	写真管理項目 撮影頻度[時期]	写真管理項目 提出頻度	摘　要
12 下水道編	1 管路	8 マンホール工	3 現場打ちマンホール工		マンホール基礎工	施工状況	1施工箇所に1回 [施工中]	代表箇所各1枚	12－1－8－3
						基礎工幅 基礎工高 コンクリート幅 コンクリート高	1施工箇所に1回 [施工後]		
12 下水道編	1 管路	8 マンホール工	4 組立マンホール工		組立マンホール工	据付状況	1施工箇所に1回 [施工中]	代表箇所各1枚	12－1－8－4
						高さ	1施工箇所に1回 [施工後]		
12 下水道編	1 管路	8 マンホール工	5 小型マンホール工		小型マンホール工	据付状況	1施工箇所に1回 [施工中]	代表箇所各1枚	12－1－8－5
						高さ	1施工箇所に1回 [施工後]		
12 下水道編	1 管路	9 特殊マンホール工	4 躯体工		現場打ち特殊人孔	施工状況	1施工箇所に1回 [施工中]	代表箇所各1枚	12－1－9－4
						幅 高さ 壁厚	1施工箇所に1回 [施工後]		
12 下水道編	1 管路	10 取付管およびます工	4 ます設置工		公共ます	設置状況	1施工箇所に1回 [設置中]	代表箇所各1枚	12－1－10－4
12 下水道編	1 管路	10 取付管およびます工	5 取付管布設工		取付管	布設状況	1施工箇所に1回 [施工中]	代表箇所各1枚	12－1－10－5

【第16編　ほ場整備編】

編	章	節	条	枝番	工　種	写真管理項目 撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	摘要
16 ほ場整備編	1 ほ場整備	3 整地工	2		整地工 （表土扱い）	表土厚	10a当たり1箇所[施工前・後]	各田区 各1枚	16－1－3－2
					（基盤整地）	基盤整地状況	10a当たり1箇所[施工中]		
					（表土整地）	基土整地状況	10a当たり1箇所[施工中]		
16 ほ場整備編	1 ほ場整備	3 整地工	5		畦畔工	施工状況	施工延長200mに1箇所[施工中]	代表田区 各1枚	16－1－3－5
						仕上げ状況	施工延長200mに1箇所[仕上げ時]		
						高さ、幅	施工延長200mに1箇所[施工後]		
16 ほ場整備編	1 ほ場整備	3 整地工	6		田区進入路工	幅	10箇所に1箇所[施工後]	代表箇所 各1枚	16－1－3－6
16 ほ場整備編	1 ほ場整備	3 整地工	7		床版進入路工	幅、厚さ	10箇所に1箇所[施工後]	代表箇所 各1枚	16－1－3－7
16 ほ場整備編	4 耕作道路	3 耕作道路工	2		耕作道路工 （道路工） （隅切工） （路盤工）	敷均し厚さ、 転圧状況、 整正状況、	・幹線道路は50mに1箇所[施工中] ・支線道路は200mに1箇所[施工中] ・隅切工は、耕作道路1路線毎に1箇所[施工中]	代表箇所 各1枚	16－4－3－2
						厚さ、幅	・幹線道路は50mに1箇所[施工後] ・支線道路は200mに1箇所[施工後] ・隅切工は、耕作道路1路線毎に1箇所[施工後]	代表箇所 各1枚	
16 ほ場整備編	5 暗渠排水	3 暗渠排水工	2		吸水渠工	・布設深、布設間隔 ・吸水渠、集水渠掘進断面（掘削深、掘削幅）吸水管布設状況（掘削断面と同時でもよい）被覆（幅、厚さ、充填状況） ・水閘、立ち上り、継手類（接合、布設状況） ・埋戻、残土処理、石礫等の処理状況 ・使用材料の搬入状況	・3田区に1区間[施工中・後] 　ただし、全体施工面積の1/3を下回らない。 ・吸水渠は路線毎に上、下流端及び中間点[施工中・後] ・集水渠は1箇所[施工中・後] ・水閘、立ち上りは1箇所[施工中・後]	3田区で 各1枚	16－5－3－2 16－5－3－3
16 ほ場整備編	5 暗渠排水	3 暗渠排水工	3		集水渠工				

【第17編　農用地造成編】

編	章	節	条	枝番	工　種	写真管理項目			摘要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
17 農用地造成編	1 農用地造成	4 基盤工	3 4	4 2	基盤工 テラス(階段畑)	法勾配、幅	テラス延長100m～200mにつき1ヶ所[施工後]	代表箇所各1枚	17－1－4－3 17－1－4－4
						耕起幅	上記未満は2ヶ所[施工後]		
17 農用地造成編	1 農用地造成	4 基盤工	3 4	4 2	基盤工 （改良山成工）	基準高、法勾配	測定点2～3ヶ所につき1ヶ所[施工後]	代表箇所各1枚	17－1－4－3 17－1－4－4
17 農用地造成編	1 農用地造成	6 畑面工	2	2	耕起工	耕起状況	おおむね1ha当たり2ヶ所[施工中]	代表箇所各1枚	17－1－6－2
						耕起深	おおむね1ha当たり2～3ヶ所[施工後]		
						つぼ堀り	2ha当たり1ヶ所[施工後]		
17 農用地造成編	1 農用地造成	6 畑面工	2	3	土壌改良材散布工	サンプル採取中及び試験中の箇所	おおむね2ha当たり1箇所[施工中]	代表箇所各1枚	17－1－6－2
17 農用地造成編	1 農用地造成	6 畑面工	2	4	砕土工	砕土厚	おおむね1ha当たり2箇所[施工後]	代表箇所各1枚	17－1－6－2
						つぼ堀り	2ha当たり1箇所[施工後]		
17 農用地造成編	1 農用地造成	7 道路工			道路工 （耕作道）	法勾配、幅、厚さ、 側溝幅	施工延長おおむね100～200mに1ヶ所[施工後]	代表箇所各1枚	17－1－7

【第19編　開水路・排水路編】

編	章	節	条	枝番	工　種	写真管理項目			摘要
						撮影項目	撮影頻度［時期］	提出頻度	
19 開水路・排水路編	1 開水路・排水路	3 開水路・排水路工	3		現場打ちコンクリート水路工	打継目処理状況	2スパンに1箇所［施工中］	代表箇所各1枚	19－1－3－3
						幅、高さ、厚さ、配筋	2スパンに1箇所［施工後］		
19 開水路・排水路編	1 開水路・排水路	3 開水路・排水路工	4		二次製品水路工（L型、大型水路）	（コンクリート二次製品大型フリューム水路） 布設状況	施工延長50mに1箇所［施工後］ 上記未満は2箇所［施工後］	代表箇所各1枚	19－1－3－4
						（鉄筋コンクリートL型水路） 布設状況、厚さ、幅	施工延長50mに1箇所［施工後］ 上記未満は2箇所［施工後］	代表箇所各1枚	

【第21編　管路・畑かん施設編】

編	章	節	条	枝番	工　種	写真管理項目			摘要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
21 管路・畑かん施設編	1 管路・畑かん施設	4 管基礎工	2		砂基礎	基礎、埋戻の厚さ、幅、敷均し、締固め状況	施工延長50mに1ヶ所[施工中・施工後] 上記未満は2ヶ所[施工中・施工後]	代表箇所各1枚	21－1－4－2
			3		コンクリート基礎工	幅、厚さ	施工延長50mに1ヶ所[施工後] 上記未満は2ヶ所[施工後]	代表箇所各1枚	21－1－4－3
21 管路・畑かん施設編	1 管路・畑かん施設	5 管布設工	2 3 4		硬質塩化ビニル管工 強化プラスチック複合管工 ダクタイル鋳鉄管工	管布設状況	施工延長50mに1ヶ所[施工中] 上記未満は2ヶ所[施工中]	代表箇所各1枚	21－1－5－2 21－1－5－3 21－1－5－4
						ジョイント関係	施工延長50mに1ヶ所[施工後] 上記未満は2ヶ所[施工後]	代表箇所各1枚	
21 管路・畑かん施設編	1 管路・畑かん施設	7 畑かん施設工	4		散水器具工 (スプリンクラー)	埋設深	1ha当たり1ヶ所[施工後]	代表箇所各1枚	21－1－7－4

【第24編 ため池編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
24 ため池編	1 ため池	4 堤体工			堤体工	敷均し厚さ、 転圧状況	施工延長20mに1箇所[施工中]	代表箇所各1枚	24－1－4
						堤幅、法長、 法勾配	施工延長20mに1箇所[施工後]		
24 ため池編	1 ため池	7 洪水吐工	2		洪水吐工	打継目処理状況	・2スパンに1箇所[施工中] ・箇所単位の構造物は適宜[施工中]	代表箇所各1枚	24－1－7－2
						床掘、基礎、幅、 高さ、厚さ、配筋	・2スパンに1箇所[施工後] ・箇所単位の構造物は適宜[施工後]		
24 ため池編	1 ため池	8 取水施設工	2		取水施設(樋管工)	打継目処理状況	・施工延長10mに1箇所[施工中] ・箇所単位の構造物は適宜[施工中]	代表箇所各1枚	24－1－8－2
						床堀、基礎、幅、 高さ、厚さ、配筋	・施工延長10mに1箇所[施工後] ・箇所単位の構造物は適宜[施工後]		
24 ため池編	1 ため池	8 取水施設工	3 4 5		ゲート製作据付工 (土砂吐ゲート等)	床堀、基礎、幅、 高さ、厚さ、配筋	・施工延長10mに1箇所[施工後] ・箇所単位の構造物は適宜[施工後]	代表箇所各1枚	24－1－8－3 24－1－8－4 24－1－8－5

【第26編　林道編】

編	章	節	条	枝番	工　　種	写真管理項目			摘　要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
26 林道編	1 開設	5 路盤工	3 上置工・下置工		上置工	厚さ、幅	100m又は1施工箇所に1回〔施工後〕	代表箇所各1枚	26－1－5－3

【第27編　治山編】

編	章	節	条	枝番	工　　種	写真管理項目			摘　要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
27 治山編	1 治山ダム	3 コンクリート治山ダム工	4		コンクリート治山ダム本体工	打継目処理 打込・養生	リフト毎に1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	27－1－3－4
						天端幅 堤幅 水通しの幅	測定箇所毎に1回 〔施工後〕		
27 治山編	1 治山ダム	5 木製治山ダム工	5		木製治山ダム本体工	組立状況 詰石状況	堤高中間付近で1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	27－1－5－5
						天端幅 堤幅 水通しの幅	測定箇所毎に1回 〔施工後〕		
27 治山編	2 護岸、流路	3 護岸工	6		木製護岸工	幅	200m又は1施工箇所に1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	27－2－3－6
						高さ	200m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕		
27 治山編	2 護岸、流路	4 流路工	6		木製流路工	幅 高さ	200m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	27－2－4－6
27 治山編	3 山腹	4 緑化工	2		柵工	杭木形状寸法	適宜　〔施工中〕	代表箇所 各1枚	27－3－4－2
						高さ	適宜　〔施工後〕		
27 治山編	3 山腹	9 水路工	2		張芝水路工	幅 高さ	200m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	27－3－9－2
27 治山編	3 山腹	14 なだれ防止工	4		階段工	施工地遠景 (位置確認写真)	200m又は1施工箇所に1回 〔施工前後〕	代表箇所　施工前後各1枚	27－3－14－4 平面図等へ撮影位置記入
						作業中	200m又は1施工箇所に1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	
						幅	200m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕		

【第27編　治山編】

編	章	節	条	枝番	工　種	写真管理項目 撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	摘　要
27 治山編	3 山腹	15 植栽工	2		植栽工	苗木(搬入数量、規格)	苗木搬入毎に1回 〔施工前〕	代表箇所 各1枚	27－3－15－2 平面図等へ撮影位置記入
						植穴の径、深さ、植付状況	300本に1回 〔施工中〕		
						仮植状況	適宜		
						施工地遠景	0.5ha又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	施工箇所毎 各1枚	
						植付状況	1施工箇所・樹種毎に2回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	
27 治山編	3 山腹	15 植栽工	3		追肥工	肥料(搬入量、空袋)	肥料搬入毎に1回 〔施工前後〕	代表箇所　施工前後各1枚	27－3－15－3 平面図等へ撮影位置記入
						溝の位置、施肥量	100本に1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	
27 治山編	3 山腹	15 植栽工	4		補植工	苗木(搬入数量、規格)	苗木搬入毎に1回 〔施工前〕	代表箇所 各1枚	27－3－15－4 平面図等へ撮影位置記入
						施工地遠景	0.5ha又は1施工箇所に1回 〔施工前後〕	施工箇所毎施工前後各1枚	
						施工地近景	300本に1回 〔施工前後〕	代表箇所　施工前後各1枚	
						植穴の径、深さ、植付状況	300本に1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	
						仮植状況	適宜		
27 治山編	5 森林整備	2 育成複層林誘導工	2		本数調整伐工	施工地遠景	0.5ha又は1施工箇所に1回 〔施工前後〕	施工箇所毎施工前後各1枚	27－5－2－2 平面図等へ撮影位置記入
						施工地近景	1施工箇所・作業種毎に2回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	
						管理地全景	管理地毎に1回 〔施工前後〕	管理地毎　施工前後各1枚	
						伐採木番号	番号100番に1回及び1番、最終番 〔施工後〕	1番及び最終番	
27 治山編	5 森林整備	2 育成複層林誘導工	3		枝落し工	施工地遠景	0.5ha又は1施工箇所に1回 〔施工前後〕	施工箇所毎施工前後各1枚	27－5－2－3 平面図等へ撮影位置記入
						施工地近景	1施工箇所・作業種毎に2回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	
						枝落し高	1.0haに5回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	
27 治山編	5 森林整備	3 育成複層林造成工	2		地拵え工	施工地遠景	0.5ha又は1施工箇所に1回 〔施工前後〕	施工箇所毎施工前後各1枚	27－5－3－2 平面図等へ撮影位置記入
						施工地近景	1施工箇所・作業種毎に2回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	
27 治山編	5 森林整備	5 保育工	2	1	下刈工(下刈工)	施工地遠景	0.5ha又は1施工箇所に1回 〔施工前後〕	施工箇所毎施工前後各1枚	27－5－5－2 平面図等へ撮影位置記入
						施工地近景	1施工箇所・作業種毎に2回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	

【第27編　治山編】

編	章	節	条	枝番	工　種	写真管理項目			摘　要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
27 治山編	5 森林整備	5 保育工	2	2	下刈工(クズ枯殺工)	薬剤(搬入量、空袋)	薬剤搬入毎に1回〔施工前後〕	代表箇所　施工前後各1枚	27－5－5－2 平面図等へ撮影位置記入
						施工地遠景	0.5ha又は1施工箇所に1回〔施工前後〕	施工箇所毎施工前後各1枚	
						施工地近景	1施工箇所・作業種毎に2回〔施工中〕	代表箇所 各1枚	
27 治山編	5 森林整備	5 保育工	3		除伐工	施工地遠景	0.5ha又は1施工箇所に1回〔施工前後〕	施工箇所毎施工前後各1枚	27－5－5－3 平面図等へ撮影位置記入
						施工地近景	1施工箇所・作業種毎に2回〔施工中〕	代表箇所 各1枚	
27 治山編	5 森林整備	5 保育工	7		雪起こし工	施工地遠景	0.5ha又は1施工箇所に1回〔施工前後〕	施工箇所毎施工前後各1枚	27－5－5－7 平面図等へ撮影位置記入
						施工地近景	適宜　〔施工中〕	代表箇所 各1枚	
						雪起こし状況	番号100番に1回及び1番、最終番〔施工後〕	1番及び最終番	
27 治山編	5 森林整備	7 作業歩道工	2		作業歩道工	施工地遠景	200m又は1施工箇所に1回〔施工前後〕	施工箇所毎施工前後各1枚	27－5－7－2 平面図等へ撮影位置記入
						幅	200m又は1施工箇所に1回〔施工後〕	代表箇所 各1枚	

【第28編　その他編】

編	章	節	条	枝番	工種		写真管理項目 撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	摘要
その他					舗装工関係	橋面防水工	塗布又は設置状況	1施工箇所に1回〔施工中〕	代表箇所各1枚	その他
					ダム工関係	仮排水路	厚さ、高さ	100m又は1施工箇所に1回〔型枠取外し後〕	適宜	その他
						仮締切(土石)	巻出し厚	100m又は1施工箇所に1回〔巻出し時〕	適宜	その他
							転圧状況	転圧機械が変わる毎に1回〔締固時〕		その他
						仮締切(コンクリート)	厚さ、高さ	100m又は1施工箇所に1回〔型枠取外し後〕	適宜	その他
						基礎掘削	組合せ機械	組合せ機械変わる毎に1回〔施工中〕	適宜	その他
							土質、岩質	土質、岩質変わる毎に1回〔掘削中〕		その他
							岩盤清掃状況	1施工箇所に1回〔清掃前後〕		その他
						堤体コンクリート打設	骨材採取製造、コンクリート製造、運搬	月に1回〔施工中〕	適宜	その他
							打継目処理、打込養生	8リフトに1回〔施工中〕		その他
						堤体止水	止水板の厚さ、幅、埋設位置、岩着及び溶接	各ブロック毎、先行ブロックについて4リフトに1回〔据付後〕	適宜	その他
						堤体排水工	排水孔の位置、箱抜断面、排水管取付箇所	各ブロック毎、先行ブロックについて4リフトに1回〔据付後〕	適宜	その他
						堤体冷却工	配管間隔、通水状況	5リフトに1回〔据付後〕	適宜	その他
						堤体埋設計器	器種、位置、間隔	1施工箇所に1回〔据付後〕	適宜	その他
					トンネル関係	トンネル坑門工	厚さ、幅、高さ	1施工箇所に1回〔埋戻し前〕	代表箇所各1枚	その他
						トンネル(矢板工法)	岩質	岩質の変わる毎に1回〔掘削中〕	代表箇所各1枚	その他
							湧水状況	適宜〔掘削中〕		その他
							埋設支保工(建込間隔、寸法、基数)	100m又は1施工箇所に1回〔建込後〕		その他
							湧水処理工設置状況	全数量〔設置後〕		その他

【第28編 その他編】

編	章	節	条	枝番	工種		写真管理項目			摘要
							撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
その他					トンネル関係	トンネル(矢板工法)	集水渠(幅、高さ、位置)	100m又は1施工箇所に1回〔設置後〕	代表箇所各1枚	その他
							地下排水工(管接合据付状況)			その他
							地下排水工(フィルター厚さ)	100m又は1施工箇所に1回〔投入前後〕	代表箇所各1枚	その他
							矢板設置状況	岩質の変わる毎に1回〔設置後〕		その他
							グラウト材料使用量	全数量 〔使用前後〕		その他
						シールド	掘削の地山状態	地質の変化の毎に1回〔掘削中〕	代表箇所各1枚	その他
							セグメント組立状況	1工事に1回〔組立後〕		その他
							二次覆工(セグメント清掃状況)	1工事に1回〔清掃後〕		その他
							二次覆工の厚さ	1スパンに1回〔型枠取外し後〕		その他
					維持修繕工関係	アスファルト舗装	打換パッチング	施工日に1回〔施工前後〕	不要	その他
						コンクリート舗装	目地掃除	3,000㎡に1回〔施工前後〕	不要	その他
							目地充填	3,000㎡に1回〔施工後〕		その他
							注入工、削孔状況(位置、間隔)	2,000㎡に1回〔削孔後〕		その他
							注入工、注入圧	2,000㎡に1回〔注入時〕		その他
							目地亀裂防止材、張付け状況	3,000㎡に1回〔張付け後〕		その他
							局部打換、各層厚さ	各層毎100mに1回又は1施工箇所に1回〔施工前後〕		その他
						路肩、路側路盤工	厚さ	100mに1回又は1施工箇所に1回〔施工後〕	代表箇所各1枚	その他
						道路除草	出来ばえ	5kmに1回(1回刈毎)〔施工前後〕	適宜	その他
						路肩整正	出来ばえ	1kmに1回	適宜	その他
						新設、更新、修理防護柵類	出来ばえ	1施工箇所に1回(施工前は必要に応じて)〔施工前後〕	適宜	その他

【第28編 その他編】

編	章	節	条	枝番	工種			写真管理項目			摘要
								撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
その他					維持修繕工関係	新設、更新、修理標識類		基礎幅、深さ、出来ばえ	基礎タイプ毎5カ所に1回(施工前は必要に応じて)〔施工前後〕	適宜	その他
						新設、更新、修理照明灯		基礎幅、深さ、出来ばえ	基礎タイプ毎5カ所に1回(施工前は必要に応じて)〔施工前後〕	適宜	その他
						視線誘導標		出来ばえ	施工日に1回〔施工後〕	適宜	その他
						清掃(路面、標識、側溝、集水桝)		出来ばえ	施工日に1回〔施工前後〕	適宜	その他
						区画線路面表示		出来ばえ	施工日に1回〔施工前後〕	適宜	その他
								材料使用量	全数量〔施工前後〕	適宜	その他
						街路樹植樹		出来ばえ	適宜 〔施工前後〕	適宜	その他
						街路樹補強補植		出来ばえ	適宜 〔施工前後〕	適宜	その他
						街路樹剪力		出来ばえ	街路樹50本に1回、グリーンベルト100mに 1回〔施工前後〕	適宜	その他
						街路樹消毒、施肥		出来ばえ	街路樹50本に1回、グリーンベルト100mに 1回〔施工中〕	適宜	その他
						街路樹雪囲		出来ばえ	適宜 〔施工後〕	適宜	その他
						排雪除雪		出来ばえ、機種	施工中に1回 施工中	適宜	その他
						凍結防止剤散布		出来ばえ	施工中に1回 施工中	適宜	その他
								材料使用量	全数量〔施工前後〕	適宜	その他
						河川除草		出来ばえ	1kmに1回(1回刈毎)〔施工前後〕	適宜	その他
						応急措置		処理の状況	その都度 〔施工前後〕	適宜	その他
						鉄筋・無筋コンクリート関係	配筋	位置、間隔、継手寸法	打設ロット毎に1回又は1施工箇所に1回〔組立後〕	適宜	その他
							コンクリート打設	打継目処理、締固施工状況	工種種別毎に1回〔施工時〕	1施工ブロック各1枚	その他
							養生	養生状況	工種種別毎に1回、養生方法毎に1回〔養生時〕		その他